



# らくらくスマートフォン プレミアム

'13.10

ISSUE DATE:

NAME:

PHONE NUMBER:

MAIL ADDRESS:

取扱説明書 F-09E

# はじめに

「F-09E」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。  
ご使用の前やご利用中に、本書をお読みいただき、正しくお使いください。

## 取扱説明書の構成

### 「かんたん操作ガイド」(冊子)

本端末の代表的な機能の操作方法を説明した取扱説明書です。説明に沿って操作することで、F-09Eの基本機能が使えるようになります。

### 「らくらくスマートフォン プレミアムをお使いになる前に」(冊子)

本端末をご利用いただく際の大切なお知らせを纏めています。ドコモminiUIMカード、microSDカード、電池パックの取り付け方法や充電のしかたなどはこの冊子をご覧ください。

### 「使いかたガイド」(本端末に搭載)

機能の詳しい案内や操作について説明しています。

#### 〈操作手順〉

ホーム画面で「使いかたガイド」▶検索方法

### 「取扱説明書」(PDFファイル)

機能の詳しい案内や操作について説明しています。

#### 〈パソコンから〉

<http://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/manual/download/index.html>

※最新情報がダウンロードできます。

## 本書の見かた

- ・「F-09E」を「本端末」と表記しています。
- ・掲載している画面およびイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。
- ・らくらくタッチの設定が有効の場合で説明しています。
- ・「認証操作」という表記は、機能に応じて暗証番号やパスワードなどを入力する操作を表しています。
- ・操作の説明では、ボタンを押す動作をイラスト(→p.17)で表現している箇所があります。
- ・代表的な操作の方法を説明しています。また、操作手順の一部を簡略化して表記しています。

### 1 ホーム画面で[メール]

標準メニューのホーム画面で  
をプレスします。

### 2 [送受信履歴]▶[受信した人]/[送信した人]

をプレスします。

目的に沿って[送信した人]または[受信した人]と表示されているところをプレスします。

履歴の一覧が表示されます。

- ・[受信履歴を削除する]/[送信履歴を削除する]をプレスすると、履歴をすべて削除できます。
- ・履歴を選択すると、メールの作成、電話帳に登録・追加、削除の操作ができます。

操作の結果と補足的な説明をしています。

- ・本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- ・本書の内容やホームページのURLおよび記載内容は、将来予告なしに変更することがあります。

## ◆テレビ画面について



① チャンネル、番組名

② テレビ映像エリア

- ・ プレスするとテレビ操作画面を表示します。
- ・ 左右にフリックすると選局を開始できます。

③ 字幕／データ放送エリア

- ・ プレスするとテレビ操作画面を表示します。

④ データ放送の操作アイコン

- ・ データ放送内の選択項目に対して [▼] / [▲] をプレスして移動・選択し、[決定] をプレスして実行します。[戻る] をプレスすると前の画面に戻ります。

⑤ 終了

⑥ どこでもヘルプ

⑦ メニュー

- ・ [メニュー] をプレスして、[番組情報を見る]、[チャンネルを変える]、[チャンネルを探す]、[テレビリンクを見る]、[チャンネルリストを設定する]、[テレビの設定をする]、[チャンネルを追加する] の操作ができます。

⑧ チャンネル選局

⑨ 音量変更

- ・ [-] / [+] をプレスして音量を調節します。

⑩ チャンネル切替

- ・ 左右ボタンをプレスしてチャンネルを切り替えます。
- ・ テレビ視聴画面で [メニュー] ▶ [チャンネルを変える] とプレスして、登録されたチャンネル一覧から選択できます。
- ・ テレビ視聴画面で [メニュー] ▶ [チャンネルを探す] をプレスすると、チャンネルサーチを開始できます。未登録の放送局が見つかったときは、左右ボタンを閉じて [メニュー] ▶ [チャンネルを追加する] ▶ [追加する] をプレスすると、チャンネルリストに追加できます。

⑪ 終了

- ・ テレビを終了します。

⑫ 戻る

- ・ テレビ視聴画面に戻ります。

⑬ 画面切替

- ・ [画面切替] をプレスすると、テレビ映像エリアと字幕の表示に、さらにテレビ操作画面で [画面切替] をプレスするとデータ放送エリアのみの表示に切り替わります。

⑭ 横画面固定／横画面解除

## ◆テレビの終了

1 テレビ視聴画面で [終了]

ホーム画面に戻ります。

## ◆テレビリンク

データ放送によっては、関連サイトへのリンク情報（テレビリンク）が表示される場合があります。テレビリンクを登録すると、関連サイトを直接表示できます。

### ◆テレビリンクの登録

1 データ放送エリアでテレビリンク登録可能な項目を選択

- ・ テレビリンクの登録方法は、番組によって異なります。

### ◆テレビリンクの表示

1 テレビ視聴画面で [メニュー] ▶ [テレビリンクを見る]

登録されたテレビリンクの一覧が表示されます。

2 テレビリンクをプレス ▶ [データを見る]

- ・ [詳細を見る] をプレスすると、テレビリンクのタイトル名やリンク先などの基本情報を確認できます。

3 [接続する]

登録されたサイトに接続します。

- ・ テレビリンクには [接続する] が表示されず、メモ情報が表示されるものがあります。

### ◆テレビリンクを削除

1 テレビ視聴画面で [メニュー] ▶ [テレビリンクを見る]

2 テレビリンクをプレス ▶ [データを削除する] ▶ [削除する]

## ◆テレビの各種設定

1 テレビ視聴画面で[メニュー]▶[テレビの設定をする]

### 2 各項目を設定

字幕言語の設定をする：複数の字幕がある番組で、どの字幕を表示するかを設定します。

音声の設定をする：複数の音声を放送している番組で、どの音声を聞くかを設定したり、副音声を放送している番組で主音声と副音声を切り替えたりします。

サービスの切替えをする：視聴するサービスを選択します。

放送用メモリを初期化する：データ放送で登録した情報やテレビリンクなどを消去します。

バージョン情報を表示する：テレビ（ワンセグ）アプリのバージョン情報を確認できます。

## ◆チャンネルリストの設定

視聴する地域ごとのチャンネルリストを10件まで登録できます。チャンネルリストを切り替えて、視聴する地域に合ったチャンネル選びができます。

### ◆チャンネルリストの登録

1 テレビ視聴画面で[メニュー]▶[チャンネルリストを設定する]▶[未登録]

2 [一覧から選ぶ]／[自動で登録する]▶チャンネルリストを設定

一覧から選ぶ：地域一覧から視聴する地域を選択して、チャンネルリストを選びます。

自動で登録する：現在地で受信可能な地域をスキャンして、チャンネルリストを登録します。

### ◆チャンネルリストを選ぶ

1 テレビ視聴画面で[メニュー]▶[チャンネルリストを設定する]

チャンネルリストが表示されます。

2 チャンネルリストをプレス▶[視聴チャンネルに登録する]

### ◆チャンネルリストを削除

1 テレビ視聴画面で[メニュー]▶[チャンネルリストを設定する]

チャンネルリストが表示されます。

2 チャンネルリストを選択▶[チャンネルリストを削除する]

3 [削除する]

### ◆チャンネルリスト名の変更

1 テレビ視聴画面で[メニュー]▶[チャンネルリストを設定する]

2 チャンネルリストを選択▶[チャンネルリスト名を変更する]

編集画面が表示されます。

3 チャンネルリスト名を編集▶[OK]

### ◆チャンネルのリモコン番号を入れ替える

1 テレビ視聴画面で[メニュー]▶[チャンネルリストを設定する]

2 チャンネルリストを選択▶[リモコン番号を変更する]

3 入れ替えるリモコン番号を選択▶入れ替え先のリモコン番号を選択

4 [入れ替える]

## ◆撮影時の注意事項

- ・カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常時明るく見えたり暗く見えたりする点や線が存在する場合があります。また、特に光量が少ないので撮影では、白い線やランダムな色の点などのノイズが発生しやすくなりますが、故障ではありませんのであらかじめご了承ください。
- ・カメラを起動したとき、画面に縞模様が現れることがあります。故障ではありませんのであらかじめご了承ください。
- ・撮影した画像は、実際の被写体と色味や明るさが異なる場合があります。
- ・太陽やランプなどの強い光源を直接撮影しようとすると、画質が暗くなったり画像が乱れたりする場合があります。
- ・レンズに指紋や油脂などが付くと、きれいに撮影できません。撮影前に柔らかい布で拭いてください。
- ・カメラ利用時は電池の消費が早くなりますのでご注意ください。
- ・本端末の電池残量が少ないと、カメラを利用できなくなる場合があります。十分に充電してからカメラをご利用ください。
- ・本端末の電池残量が少なくなると、フラッシュの光量が制限される場合があります。
- ・本端末の温度が高い状態が続くと、カメラを利用できなくなる場合があります。本端末の温度が下がってからカメラをご利用ください。
- ・マナーモード、公共モードの設定に関わらず、シャッター音、静止画撮影のオートフォーカスロック音、セルフタイマーのカウントダウン音は鳴ります。
- ・待機中に約5分間（撮影モードが「拡大鏡」の場合は約30分間）操作をしないと、カメラは終了します。
- ・オートフォーカスでピントを合わせられる距離は約10cm以上です。また、「拡大鏡」モードのときは約10cm～40cmです。

## 著作権・肖像権について

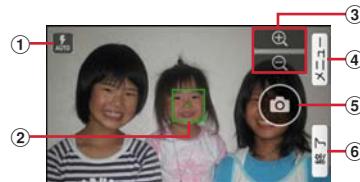
本端末を利用して撮影または録音したものを著作権者に無断で複製、改変、編集などすることは、個人で楽しむなどの目的を除き、著作権法上禁止されていますのでお控えください。また、他人の肖像を無断で使用、改変などすると、肖像権の侵害となる場合がありますのでお控えください。

なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影または録音が禁止されている場合がありますのでご注意ください。

！ カメラ付き携帯電話を利用して撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。

お客様が本端末を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為等を行う場合、法律、条例（迷惑防止条例等）に従い処罰されることがあります。

## ◆撮影画面の見かた



静止画撮影画面



動画撮影画面

- ① フラッシュ（静止画撮影時、オート／オフ）、ライト（動画撮影時、オン／オフ）
- ② フォーカス枠
  - ピントが合うと枠の色が白から緑に変わります。
- ③ ズーム
  - ③の操作アイコンを押すと拡大／縮小します。押したままにすると、連続して拡大／縮小できます。ピンチアウト／ピンチインして拡大／縮小することもできます。
- ④ メニュー
- ⑤ シャッター
- ⑥ 終了
- ⑦ 録画開始／録画停止

## ✓お知らせ

- ⑤⑦の操作アイコンは、手ぶれ防止のため画面に軽くタッチして操作できます。

## ◆静止画（写真）撮影

### 1 ホーム画面で[カメラ・ビデオ]

静止画の撮影画面が表示されます。

- ホーム画面で<sup>○</sup>ボタンを長く押しても静止画の撮影画面を表示できます。

### 2 撮影画面に被写体を表示し、ピントが合つたら<sup>○</sup>（シャッター）を軽く指でタップまたは<sup>○</sup>ボタンを押す

シャッター音が鳴り、静止画が撮影され、保存されます。

- 撮影した静止画を確認するには、撮影画面で[メニュー]▶[撮った写真を見る]とタップします。

### 3 [終了]

カメラを終了します。

#### ✓お知らせ

- 撮影した静止画は、JPEG（拡張子「.jpg」）のファイル形式で保存されます。
- 静止画撮影時のズームは撮影サイズにより異なります。内側のカメラはズームに対応していません。

撮影サイズ	最大ズーム
最大画素8メガ 4:3 最大画素ワイド 16:9 フルHD 16:9	3倍（32段階）
HD 16:9	5.1倍（32段階）
ケータイメール 4:3	10.2倍（32段階）

## ◆静止画（写真）の撮影設定メニュー

静止画撮影画面で[メニュー]をプレスすると、次のメニューを操作することができます。

- 内側のカメラでは設定できない項目があります。
- 他の機能から連携してカメラを起動したときには、設定できる項目が異なる場合があります。

### ■残り撮影可能枚数表示

設定している保存先の空き容量で保存できる残り撮影可能枚数の目安を表示します。保存先の空き容量、撮影サイズにより残り撮影可能枚数は変化します。残り撮影可能枚数が99枚以下になると、その旨の警告画面が表示されます。

### ■撮影モード

[撮影モード]をプレスして、[静止画]／[動画]／[パノラマ]／[QRコード]／[拡大鏡]のいずれかをプレスして撮影モードを切り替えます。

### ■内／外カメラ切替

プレスして[カメラ外側]と[カメラ内側]を切り替えます。

### ■撮影サイズ

静止画の大きさ、撮影サイズを設定します。

- 外側のカメラと内側のカメラの撮影サイズは次のとおりです。

外側のカメラ	
最大画素8メガ 4:3	3264×2448
最大画素ワイド 16:9	3264×1840
フルHD 16:9	1920×1080
HD 16:9	1280×720
ケータイメール 4:3	640×480

### 内側のカメラ

最大画素1.2メガ 4:3	1280×960
HD 16:9	1280×720
ケータイメール	640×480

- お買い上げ時は、「最大画素ワイド 16:9」（外側のカメラ）、[HD 16:9]（内側のカメラ）に設定されています。

## ■ フラッシュ

暗いところで撮影する際に、フラッシュをオートで点灯させるかどうかを設定します。オートの設定にすると、暗い場所と判断された場合は、画面に<sup>①</sup>(フラッシュオート)を表示してフラッシュが点灯することをお知らせします。このアイコンをプレスして一時的に点灯させないようにすることもできます。

- 設定がOFFの場合でも暗い場所として検知されると、フラッシュがOFFであることをお知らせする<sup>②</sup>(フラッシュオフ)が表示され、アイコンにタップして一時的にフラッシュをオートに切り替えることができます。
- 「HDR撮影」を設定した場合にはフラッシュは点灯しません。また、夜景撮影の際は場所によって点灯しない場合があります。

## ■ その他

**位置情報**：撮影した画像に位置情報を付加するように設定します。位置情報を付加するように設定した場合、位置情報を取得中は<sup>③</sup>、取得すると<sup>④</sup>のアイコンが撮影画面に表示されます。

**保存先切替**：撮影データの保存先（本体／SDカード）を選択します。

- 選択した保存先の空き容量が足りなくなったときは、その旨を表示して一時的に保存先を切り替えます。

**HDR撮影**：撮影時に露光時間が異なる（長時間露光と短時間露光）2枚の画像を撮影して、白飛びや黒づぶれを抑えた静止画を作成します。

**タイマー**：シャッター操作をしてから2秒後／10秒後に撮影されるように設定します。

- 撮影画面でシャッターを押すと、セルフトайマーの進行が分かるようにカウント音が鳴ります。
- タイマーのカウント中にシャッターを押すと、タイマーをキャンセルして撮影・保存されます。

**タッチシャッター**：撮影画面の被写体にタッチするだけで、フォーカスを合わせて撮影できるように設定します。タッチシャッターは内側のカメラには対応ていません。

## ■ 撮った写真を見る

アルバムアプリを起動して撮影した静止画を確認できます。

- 撮影した静止画がない場合は、撮影データ以外のアルバム一覧画面が表示されます。

## ◆ 静止画（写真）の自動撮影機能

次の機能は、設定なしに自動的に調整されて撮影できます。

**オートフォーカス**：被写体との距離に関係なく、カメラを向けるだけでフォーカス枠を表示して自動的にピントを合わせます。

- 被写体に人物が入っている場合は、顔の検出枠が優先的に表示され、ピントを合わせます。ピントが合うと、検出枠の色が白から緑へ変わります。ピントが合っていないときは、検出枠は赤く表示されます。

**タッチオートフォーカス**：画面に表示されている被写体にタッチして自動的にフォーカス枠を表示してピントを合わせます。ピントが合うと、フォーカス枠の色が白から緑に変わりお知らせ音が鳴ります。

**ホワイトバランス**：さまざまな光源（太陽光、曇り、電球や蛍光灯のような人工的な光など）の下で、より自然な色合いで撮影できるように自動的に調整します。

**自動シーン認識**：被写体や状況に合わせたシーンを自動的に認識して、最適なシーン種別へ切り替えて撮影できます。

- 撮影した静止画のシーン情報が自動的に付加されます。
- QRコードを撮影画面に表示した場合は、QRコードを自動的に読み取って結果を表示します。

**自動露出調整**：撮影時に、まわりの明るさに応じて露出を自動的に調整します。オートフォーカスの顔検出枠が表示された場合は、顔の明るさで固定されます。明るさを優先させたい被写体がある場合に画面の被写体にタッチして固定すると、顔検出されても被写体の明るさを優先します。

**ちらつき補正**：蛍光灯などの照明下で、ちらつきや縞模様が現れるフリッカー現象を抑えて撮影できます。

**手ぶれ補正**：撮影時の手ぶれは自動的に補正されるように設定されています。

## ◆パノラマ撮影

カメラの方向を左右または上下に少しずつずらすことで連続したパノラマ写真が撮影できます。

- ・内側のカメラでのパノラマ撮影はできません。

### 1 ホーム画面で[カメラ・ビデオ]

静止画の撮影画面が表示されます。

- ・ホーム画面で $\text{REC}$ ボタンを長く押しても静止画の撮影画面を表示できます。

### 2 [メニュー]▶[撮影モード]▶[パノラマ]

### 3 カメラを被写体に向ける

### 4 $\text{REC}$ (開始)を軽く指でタッチまたは $\text{REC}$ ボタンを押す

撮影開始音が鳴り、撮影が始まります。

- ・撮影時にカメラの方向をずらす速度が速すぎた場合は、「速すぎます」と表示されますので、表示されないようにカメラを動かします。

### 5 $\text{REC}$ (完了)を軽く指でタッチまたは $\text{REC}$ ボタンを押す

撮影停止音が鳴り、撮影が完了してパノラマ画像が保存されます。

- ・カメラを動かし続けてシャッターを押さずに撮影が完了した場合は、撮影停止音は鳴りません。

### 6 [終了]

カメラを終了します。

## ◆拡大鏡

カメラのズーム機能を利用して細かい文字などを2倍～12倍に拡大して画面に表示できます。拡大した画面はシャッターを押してそのまま撮影することもできます。

- ・拡大鏡は外側のカメラを使って縦画面でのみご利用になります。
- ・撮影サイズは、縦1280×横720のみとなります。

### 1 ホーム画面で[カメラ・ビデオ]

静止画の撮影画面が表示されます。

- ・ホーム画面で $\text{REC}$ ボタンを長く押しても静止画の撮影画面を表示できます。

### 2 [メニュー]▶[撮影モード]▶[拡大鏡]

画面に撮影モードの $\text{REC}$ (拡大鏡)が表示されます。

### 3 対象にカメラを向ける

2倍に拡大された画面が表示されます。ズーム操作で表示の拡大率を調整できます。

**撮影する:**  $\text{REC}$ (シャッター)を軽く指でタッチまたは $\text{REC}$ ボタンを押す

**撮影設定:** 拡大鏡の撮影画面で[メニュー]をプレスして、撮影設定メニューの[ライト]、[位置情報]、[保存先切替]を設定

### 4 [終了]

#### ✓お知らせ

- ・拡大鏡は、ホーム画面で[便利ツール]を開く▶[拡大鏡]とプレスしても起動できます。

## ◆動画(ビデオ)撮影

### 1 ホーム画面で[カメラ・ビデオ]

### 2 [メニュー]▶[撮影モード]▶[動画]

動画の撮影画面が表示されます。

### 3 撮影画面に被写体を表示して $\text{REC}$ (開始)を軽く指でタッチまたは $\text{REC}$ ボタンを押す

撮影開始音が鳴り、撮影が始まります。

- ・撮影が開始されると、撮影画面に録画経過時間が表示されます。

### 4 $\text{REC}$ (停止)を軽く指でタッチまたは $\text{REC}$ ボタンを押す

撮影停止音が鳴り、撮影が終了して保存されます。

- ・撮影した動画を確認するには、撮影画面で[メニュー]▶[撮ったビデオを見る]とプレスします。

### 5 [終了]

カメラを終了します。

#### ✓お知らせ

- ・撮影した動画は、MPEG-4(拡張子「.mp4」)のファイル形式で保存されます。
- ・microSDカードを使用して録画データを保存する場合は、SDスピードクラスがClass4以上のmicroSDカード(別売)／microSDHCカード(別売)／microSDXCカード(別売)をご利用になることをおすすめします。
- ・動画撮影時のズームは、いずれの撮影サイズも最大4倍(32段階)です。内側のカメラはズームに対応していません。

## ◆動画（ビデオ）の撮影設定メニュー

動画撮影画面で【メニュー】をプレスすると、次のメニューを操作することができます。

- 内側のカメラでは設定できない項目があります。

### ■ 残り録画可能時間表示

設定している保存先の空き容量で保存できる残り録画可能時間の目安を表示します。保存先の空き容量、撮影サイズにより残り録画可能時間は変化します。残り録画可能時間が10分以下になると、その旨の警告画面が表示されます。

### ■撮影モード

【撮影モード】をプレスして、【静止画】／【動画】／【パノラマ】／【QRコード】／【拡大鏡】のいずれかをプレスして撮影モードを切り替えます。

### ■内／外カメラ切替

プレスして【カメラ外側】と【カメラ内側】を切り替えます。

### ■撮影サイズ

動画の大きさ、撮影サイズを設定します。

- 外側のカメラと内側のカメラの撮影サイズは次のとおりです。

外側のカメラ	
フルHD 16:9	1920×1080
HD 16:9	1280×720
ケータイメール 4:3	640×480
内側のカメラ	
HD 16:9	1280×720
ケータイメール 4:3	640×480

- お買い上げ時は、【フルHD 16:9】（外側のカメラ）、【HD 16:9】（内側のカメラ）に設定されています。

### ■ライト

暗いところで録画する際に、撮影ライトを点灯させるかどうかを設定します。

### ■保存先切替

録画データの保存先（本体／SDカード）を選択します。

- 選択した保存先の空き容量が足りなくなったときは、その旨を表示して一時的に保存先を切り替えます。

### ■撮ったビデオを見る

アルバムアプリを起動して撮影した動画を確認できます。

## ■他のビデオ自動撮影機能

次の機能は、自動的に調整されます。

**オートフォーカス**：画面の中心の被写体にピントを合わせてから録画を開始します。

**タッチオートフォーカス**：画面に表示されている被写体にタッチすると、フォーカス枠が表示され自動的にピントを合わせます。ピントが合うとフォーカス枠の色が白から緑に変わります。また、録画中も画面の被写体にタッチしてフォーカスを合わせることができます。

**ホワイトバランス**：さまざまな光源（太陽光、曇り、電球や蛍光灯のような人工的な光など）の下で、より自然な色合いで撮影できるように自動的に調整します。

## ◆QRコード読み取り

QRコードのデータを読み取り、利用できます。

- QRコードのバージョン（種類やサイズ）によっては読み取れない場合があります。
- 傷、汚れ、破損、印刷の品質、光の反射などにより読み取れない場合があります。

### ■QRコードとは

縦横方向の模様で英数字、漢字、ひらがな、カタカナ、絵文字、メロディ、画像などのデータを表現している2次元コードです。

### ❖QRコードの読み取り

- コードが読み取りにくい場合は、コードとカメラの距離、角度、方向などの調節により、読み取れることがあります。

#### 1 ホーム画面で【便利ツール】を開く▶【QRコード読み取り】

QRコード読み取り画面が表示されます。

#### 2 読み取り画面にコードを表示

読み取りが完了すると、読み取り結果画面が表示されます。

**ライトのON／OFF**：【メニュー】▶【ライトON】／【ライトOFF】

**読み取り履歴の表示**：【メニュー】▶【履歴】▶履歴を選択

#### 3 読み取りデータを確認

**読み取りデータの保存**：【メニュー】▶【履歴を保存】▶履歴保存欄を選択

読み取り結果が保存されます。

- 履歴は5件まで保存できます。すでに5件保存されている場合は、既存の履歴保存欄をプレスすると、上書き保存できます。

## ❖QRコードデータの主な利用

読み取り結果画面で、読み取ったQRコードデータを利用します。

- 操作できるメニューは、読み取ったデータによって異なります。

**電話をかける**：電話番号を選択して電話をかける  
**電話帳に一括登録**：[メニュー] ▶ [電話帳一括登録]

**メールの作成**：メールアドレスを選択してメールを作成

**サイトまたはホームページに接続**：URLを選択

**URLをブックマークに登録**：[メニュー] ▶ [ブックマークに登録]

**読み取りデータのコピー**：[メニュー] ▶ [コピー]

## アルバム

カメラで撮影したりダウンロードしたりして保存した画像（静止画、動画）を表示／再生します。

- 次のファイル形式のデータを表示／再生できます。  
ファイルによっては再生できない場合があります。  
静止画（写真など）：JPEG、BMP、GIF\*、  
PNG、WEBP  
動画（ビデオなど）：H.263、H.264、MPEG-4、WMV9、VC-1、VP8  
※ GIFアニメーションは再生できません。

## ◆画像の表示／再生

### 1 ホーム画面で[アルバム]

アルバムの一覧が表示されます。

### 2 アルバムを選択

画像（写真やビデオなど）の一覧が表示されます。

- ビデオ（動画）の画像は、アルバムや画像の一覧でアルバムや画像の両端にフィルム枠が表示されます。

### 3 画像を選択

画像（写真やビデオ）が表示されます。

- ビデオを選択した場合、○を押すと、メディアプレイヤーが起動してビデオが再生されます。

## ❖アルバム一覧での操作

- アルバム一覧で[メニュー]を押すと、[選択して削除する]／[日付別表示に変更]（または[アルバム別表示に戻る]）／[アルバムを作成]／[アルバム名を変更]／[静止画を撮影する]（または[動画を撮影する]）を操作できます。日付別表示では写真、ビデオの撮影日により、撮影日の近いものを期間ごとのアルバムにまとめて表示します。ただし、同じ日付の写真、ビデオの件数が多い場合は、複数のアルバムに分けて表示されることがあります。

## ❖画像一覧での操作

- 画像一覧で[メニュー]を押すと、[メールで送る]／[めくってピクチャーに追加]／[フォトコレクションに預ける]／[らくらくコミュニケーションに投稿]／[選択して削除する]／[選択して移動する]からいずれかを選んで一覧画面に戻り、画像を選択▶[完了]（または[投稿する]）と操作して実行できます。

その他にも[日付別表示に変更]／[スライドショーを起動]／[アルバム名を表示]を操作できます。[日付別表示に変更]を操作すると、日付別のアルバム一覧画面が表示されます。日付別のアルバム一覧画面で[メニュー] ▶ [一覧表示に戻る]を押すと、元の画像一覧に戻ります。

## ❖画像（写真／ビデオ）表示中の操作

- （縮小）／□（拡大）を押すと、画像を縮小／拡大します。
- （前の画像）／○（次の画像）を押すと、表示する写真を切り替えます。
- [全画面表示]を押すと、表示中の写真を画面全面に表示します。
- [メールで送る]を押すと、表示中の写真をメールに添付して送信できます。
- 写真表示中に[メニュー]を押すと、[めくってピクチャーに追加]／[フォトコレクションに預ける]／[らくらくコミュニケーションに投稿]／[削除する]／[移動する]／[スライドショーを起動]／[画像を回転]／[トップ画面に貼る]／[写真／動画の情報を表示]／[赤外線で送信]／[地図に表示]／[共有する]の操作ができます。
- ビデオの画像を表示中に[メニュー]を押すと、[フォトコレクションに預ける]／[削除する]／[移動する]／[写真／動画の情報を表示]／[赤外線で送信]の操作ができます。

## ✓お知らせ

- トップ画面に設定した写真を移動／削除すると、トップ画面に表示されなくなります。

## メディアプレイヤー

メディアプレイヤーを利用して、音楽／動画を再生します。

- ・音楽の再生可能なファイル形式／コーデックは AAC、HE-AAC v1、HE-AAC v2、MP3、MIDI、WMAです。動画の再生可能なファイル形式は H.263、H.264、MPEG-4、WMV9、VC-1、VP8です。ただし、ファイルによっては再生できない場合があります。
- ・MIDI形式のファイルは、一覧画面に表示されません。他のアプリでファイルを選択したときなどに再生が可能です。
- ・パソコンからmicroSDカードへ音楽／動画ファイルを転送する方法については、「本端末のデータをパソコンから操作」をご覧ください。→p.55
- ・初回起動時は【使い方の説明を読む】または【説明を読まず利用する】を選択します。

### ◆音楽／動画の再生

#### 1 ホーム画面で【エンターテインメント】を開く▶【メディアプレイヤー】

メディアプレイヤーの操作画面が表示されます。

#### 2 アイコンを選択

- ・音楽／動画の一覧が表示された場合は、操作4に進みます。

#### 3 アイテムを選択

#### 4 音楽／動画を選択

### ◆dマーケットからの購入

#### 1 ホーム画面で【エンターテインメント】を開く▶【メディアプレイヤー】

#### 2 【dマーケット】▶【dミュージックで探す】／【dビデオで探す】／【dアニメストアで探す】

- ・初回起動時は「dマーケットソフトウェア使用許諾契約書」に同意いただく必要があります。

### ◆メディアプレイヤーのヘルプ

メディアプレイヤーの操作方法を確認できます。

#### 1 メディアプレイヤーの操作画面で【メニュー】

#### 2 【ヘルプ】

### ◆メディアプレイヤーの終了

#### 1 メディアプレイヤーの操作画面で【戻る】

## 地図／GPS機能

本端末のGPS機能と対応するアプリを使用して、現在地の確認や目的地までの経路検索などを行うことができます。

### ◆GPSのご利用にあたって

- ・GPSシステムの不具合などにより損害が生じた場合、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・本端末の故障、誤動作、あるいは停電などの外部要因（電池切れを含む）によって、測位（通信）結果の確認などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・本端末は、航空機、車両、人などの航法装置として使用できません。そのため、位置情報をを利用して航法を行うことによる損害が発生しても、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・高精度の測量用GPSとしては使用できません。そのため、位置の誤差による損害が発生しても、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・GPSは米国国防総省により運営されておりますので、米国の国防上の都合により、GPSの電波の状態がコントロール（精度の劣化、電波の停止など）されることがあります。
- ・ワイヤレス通信製品（携帯電話やデータ検出機など）は、衛星信号を妨害する恐れがあり、信号受信が不安定になることがあります。
- ・各国・地域の法制度などにより、取得した位置情報（緯度経度情報）に基づく地図上の表示が正確ではない場合があります。

## ■受信しにくい場所

GPSは人工衛星からの電波を利用しているため、次の条件では、電波を受信できない、または受信しにくい状況が発生しますのでご注意ください。また、本体左上部分にGPSアンテナがありますので、その付近を手で覆わないようにしてお使いください。

- ・建物の中や直下
- ・地下やトンネル、地中、水中
- ・かばんや箱の中
- ・ビル街や住宅密集地
- ・密集した樹木の中や下
- ・高圧線の近く
- ・自動車、電車などの室内
- ・大雨、雪などの悪天候
- ・本端末の周囲に障害物（人や物）がある場合

## ◆位置情報アクセスの設定

位置情報の使用をアプリに許可します。

**1 ホーム画面で【設定】▶【位置情報アクセス】**

**2 【オフ】▶【同意する】▶【同意する】**

- ・「位置情報にアクセス」をオンになると、「GPS機能」／「Wi-Fi／モバイル接続時の位置情報」の設定もオンになります。設定をオフにするには、「オン」をプレスします。

### ✓お知らせ

- ・精度の高い位置情報を測位するには、天空が見える場所で使用してください。
- ・本機能を使用すると電池の消費が多くなりますのでご注意ください。
- ・「位置情報にアクセス」をオンになると、Googleの位置情報サービスによる匿名化された現在地データの収集に同意したものとみなされます。データ収集はアプリ起動の有無に関わらず行われます。

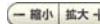
## ◆地図アプリを使う

現在地の表示や別の場所の検索、経路検索などを行います。

- ・地図アプリを利用するには、LTE／3G／GSMネットワークでの接続またはWi-Fi接続が必要です。
- ・地図アプリは海外ではご利用になれません。
- ・地図アプリの一部機能は、ドコモ地図ナビのお申し込みが必要な有料サービスです。
- ・現在地を表示するには、あらかじめ「位置情報にアクセス」をオンにしてください。
- ・初回起動時は「ドコモ地図ナビご利用規則」に同意いただく必要があります。

### ❖現在地を表示

**1 ホーム画面で【地図アプリ】▶【現在地】**

- ・地図表示中は次の操作ができます。  
スクロール：地図をスクロールします。  
ピンチアウト／ピンチイン：拡大／縮小します。  
：縮小／拡大します。

### ❖周辺を検索

地図の中心から約3km圏内のお店や施設を検索します。

**1 地図表示中に【検索】▶検索ボックスにキーワードを入力▶【検索】**

**2 表示されたリストから目的の場所をプレス**

- 目的の場所の詳細情報が表示されます。
- ・詳細情報の画面で次のオプションを利用することができます。  
**【地図】**：検索した目的の場所を地図で表示します。  
**【ナビ】**：検索した目的の場所まで道案内（ナビ）します。  
**【登録】**：検索した目的の場所を登録します。  
**【メール】**：検索した目的の場所をメールで送信します。
  - ・場所によって利用できるオプションは異なります。

## ❖ さまざまな機能の利用

地図を表示中に便利な機能を利用します。

### 1 地図を表示中に[メニュー]

### 2 各メニューをプレスして操作

#### ■ 地図検索

キーワードの入力や、住所一覧／地下街・駅構内・屋内から選択して地図を表示します。

#### ■ お店・施設

ジャンルを選択して、検索ボックスにキーワードを入力／カテゴリーから選択してお店・施設を検索します。

- ・お店・施設の詳細情報で、クーポンや営業時間を確認したり、[地図] / [ナビ] / [登録] / [メール]などのオプションを利用したりすることができます。

#### ■ ナビ

車、歩行+電車、自転車のルート検索やナビゲーションができます。

#### ■ 乗換案内

乗換案内を使う→p.71

#### ■ 自宅へ帰る

自宅へのナビゲーションができます。

#### ■ 時刻表

電車やバスの時刻表を検索します。

#### ■ 訪れた街

GPSを利用し位置情報を取得した地図の塗りつぶし機能を利用できます。

#### ■ 渋滞情報

渋滞情報を検索します。

#### ■ マイデータ

登録地点や履歴地点の確認、自宅や自宅最寄駅の設定ができます。

#### ■ 設定／ヘルプ

アプリの各種設定や初期化、ヘルプやアプリ情報の確認ができます。

**地図アプリの終了：**[メニュー] ▶ [アプリ終了] ▶ [アプリ終了]

#### ✓ お知らせ

- ・一部の機能を利用するには、別途ドコモ地図ナビへのお申し込み（有料）が必要です。

## ❖ 地図上で場所の情報確認

### 1 地図上でロングプレス

📍(ピン)が表示されます。

### 2 📍(ピン)をプレス

詳細情報が表示されます。

- ・詳細情報でオプションを利用することができます。→p.70

## ❖ 乗換案内を使う

公共交通機関を利用した経路を検索します。出発駅と到着駅を入力して、経路や運賃・所要時間を調べることができます。

### 1 ホーム画面で[便利ツール]を開く▶[乗換案内]

- ・地図を表示中に[メニュー]▶[乗換案内]をプレスしても操作できます。

### 2 出発駅と到着駅を入力して[経路検索]

- ・出発駅と到着駅は[自宅最寄り駅・駅履歴]や[現在地付近で探す]から指定することもできます。

## メモ

### ◆メモの作成／編集

- 1 ホーム画面で[便利ツール]を開く▶[メモ]
- 2 [新規作成]  
メモの編集：メモを選択▶[メニュー]▶[編集する]
- 3 メモの件名と詳細を入力
- 4 [メモを登録する]▶[OK]

### ◆メモの表示

- 1 ホーム画面で[便利ツール]を開く▶[メモ]  
メモの一覧画面が表示されます。
- 2 メモをプレス  
メモの内容画面が表示されます。

### ■メモの一覧画面での主な操作

- メモの並べ替え**：[メニュー]▶[一覧の並び替えを行う]▶並び順を選択
- メモの表示方法変更**：[メニュー]▶[一覧の表示方法を変更]▶表示方法を選択
- お預かりセンターのデータと同期※1**：[メニュー]▶[センターと同期]▶確認画面で[はい]▶ドコモアプリパスワードを入力

**ドコモクラウドの利用※2**：[メニュー]▶[クラウド設定]▶画面の表示に従って操作

- クラウドを設定すると、データをサーバーに保管したり、パソコンでデータを編集したりできます。
- ※1 [センターと同期]の設定は、ホーム画面で[あんしんツール]を開く▶[ドコモバックアップ]▶[お預かりセンターへ保存]で行います。  
[センターと同期]の操作にはパケット通信料がかかります。

※2 [クラウド設定]の設定は、ホーム画面で[設定]▶[ドコモクラウド]で行います。  
[クラウド設定]の操作にはパケット通信料がかかります。

### ■メモの内容画面での主な操作

- メモの削除**：[メニュー]▶[削除する]▶[削除する]▶[OK]
- メモを赤外線で送信**：[メニュー]▶[赤外線で送信する]▶[開始]

### ◆メモの終了

- 1 メモの一覧画面で[終了]

## スケジュール

予定を管理できます。

- 1 ホーム画面で[便利ツール]を開く▶[スケジュール]  
カレンダー画面が表示されます。

### ■カレンダー画面での主な操作

**先月／翌月の切り替え**：◀(先月)／▶(翌月)

**今月に切り替え**：[メニュー]▶[当月に移動]

**予定リスト一覧の表示**：[メニュー]▶[予定の一覧]

**お預かりセンターのデータと同期※1**：[メニュー]▶[センターと同期]▶確認画面で[はい]▶ドコモアプリパスワードを入力

**ドコモクラウドの利用※2**：[メニュー]▶[クラウド設定]▶画面の表示に従って操作

- クラウドを設定すると、データをサーバーに保管したり、パソコンでデータを編集したりできます。
- 予定通知時の振動の動作を設定**：[メニュー]▶[振動の設定]▶動作を選択

※1 [センターと同期]の設定は、ホーム画面で[あんしんツール]を開く▶[ドコモバックアップ]▶[お預かりセンターへ保存]で行います。  
[センターと同期]の操作にはパケット通信料がかかります。

※2 [クラウド設定]の設定は、ホーム画面で[設定]▶[ドコモクラウド]で行います。  
[クラウド設定]の操作にはパケット通信料がかかります。

### ◆予定の登録

- 1 カレンダー画面で[メニュー]▶[予定の登録]
- 2 各項目を設定
- 3 [予定を保存]

### ◆通知の時刻になると

設定に従って通知が行われます。次の操作で予定の表示や通知の停止ができます。

- 1 通知パネルを開く
- 2 目的の操作を行う
  - 予定の表示**：[予定を表示する]  
詳細画面が表示され、予定の修正や削除ができます。
  - 通知の停止**：[閉じる]

## ◆予定の表示

スケジュールに登録した予定の詳細を表示します。

### 1 カレンダー画面で日付をプレス

- ・予定一覧で【メニュー】をプレスすると、当日に移動の操作ができます。

### 2 予定をプレス

#### ■予定の詳細画面での主な操作

前日／翌日の切り替え：【前日】／【翌日】

予定の修正：【メニュー】▶【修正する】▶修正する

項目をプレスして修正▶【編集を完了】

予定の削除：【メニュー】▶【削除する】▶【削除する】▶【OK】

赤外線で送信する：【メニュー】▶【赤外線で送信する】▶【開始】

今月に切り替え：【メニュー】▶【当月に移動】

## 目覚まし

通常の目覚ましだけでなく、眠りの状態を検出して眠りの浅いときに鳴動するスッキリ目覚ましを設定できます。

- ・最大10件登録できます。
- ・スッキリ目覚ましは、十分に充電されている状態でないと動作しません。充電しながら利用することをおすすめします。

### 1 ホーム画面で【便利ツール】を開く▶【目覚まし】

- ・目覚まし一覧で【メニュー】をプレスすると、目覚ましの全件削除、スッキリ目覚ましの注意表示設定、睡眠ログの起動の操作ができます。

### 2 【目覚ましの登録】

登録した目覚ましを編集する：目覚ましを選択

### 3 各項目を設定

目覚まし動作：目覚まし方法を設定したり、目覚ましの設定を停止したりします。

時刻：目覚ましの時刻を設定します。

スッキリ目覚まし鳴動範囲：スッキリ目覚ましの動作範囲を設定します。

- ・「目覚まし動作」で「スッキリ目覚まし」を選択すると設定できます。

繰り返し：目覚ましの繰り返しを設定します。

メモ：メモを設定します。

音：目覚まし音を設定します。

音量：目覚まし音の音量を設定します。

バイブレータ：目覚まし時刻に振動するかを設定します。

### 4 [完了]▶[OK]

・「目覚まし動作」で「スッキリ目覚まし」を選択していると、注意画面が表示されます。

[OK]をプレスします。

設定した目覚ましの削除：【削除】▶【削除する】▶【OK】

## ◆目覚ましの時刻になると

設定に従って通知が行われます。次の操作で目覚ましを止めたり、5分後に通知されるように再設定したりできます。

### 1 通知画面で【停止】

- ・5分後に再通知されるように設定するときは【一時停止】をプレスします。

## お知らせタイマー

タイマーを設定します。

### 1 ホーム画面で【便利ツール】を開く▶【お知らせタイマー】

### 2 時間を指定▶【開始】

カウントダウンが始まります。

- ・カウントダウン中に【中断】をプレスすると、【中断して終了】／【タイマーに戻る】／【設定をやり直す】の操作ができます。

## ◆指定した時間が経過すると

通知画面の表示、通知音、振動でお知らせします。次の操作で停止します。

### 1 通知画面で【停止】▶[OK]

## 電卓

### 1 ホーム画面で【便利ツール】を開く▶【電卓】

### 2 計算する

すべて消去：[AC]

入力した字を1文字削除：[1字削除]

電卓の終了：[終了]

## 辞書

電子辞書を利用します。

### ◆広辞苑 第六版 DVD-ROM版を使う

#### ■用語を入力して検索する

- 1 ホーム画面で[便利ツール]を開く▶[辞書]
- 2 [広辞苑 第六版 DVD-ROM版を使う]
- 3 [用語を入力して検索する]▶キーワードを入力▶[検索実行]

検索結果のリスト画面が表示されます。

#### 4 リスト画面の項目を選択

項目の詳細画面が表示されます。

#### ■種別を選んで検索する

- 1 ホーム画面で[便利ツール]を開く▶[辞書]
- 2 [広辞苑 第六版 DVD-ROM版を使う]
- 3 [種別を選んで検索する]  
検索条件が表示されます。
- 4 [慣用句検索]／[漢字検索]／[人名検索]／  
[地名検索]／[作品名検索]／[季語検索]▶  
画面に従って操作する

### ◆和英辞典・英和辞典を使う

- 1 ホーム画面で[便利ツール]を開く▶[辞書]
- 2 [デイリーコンサイス和英辞典を使う]／  
[デイリーコンサイス英和辞典を使う]
- 3 キーワードを入力▶[検索実行]  
検索結果のリスト画面が表示されます。
- 4 リスト画面の項目を選択  
項目の詳細画面が表示されます。

## 検索

キーワードを入力して本端末内やWebサイトを検索したり、本端末内のアプリを呼び出して起動したりできます。音声でWebサイトを検索することもできます。

- 1 ホーム画面で[Google]▶キーワードを入力▶[検索]

文字の入力に従って検索候補が表示されます。

**音声検索**：ホーム画面でマイク▶キーワードを発声

- 2 検索候補を選択

### ◆検索設定

検索機能の設定を行います。

- 1 ホーム画面で[Google]

- 2 [メニュー]▶[設定]

- 3 各項目を設定

音声：言語や音声入力について設定します。

端末内検索：端末内検索の対象を指定します。

プライバシーとアカウント：Google検索のプライバシーとアカウントについて設定します。

・プライバシーとアカウントのヘルプを表示するには、画面右上の?をタップします。

## ドコモバックアップ（SDカードバックアップ）

microSDカードなどの外部記録媒体を利用して、電話帳、メール、ブックマークなどのデータの移行やバックアップができます。

- 1 ホーム画面で[設定]▶[ドコモサービス]▶[SDカードバックアップ]

SDカードバックアップのメニュー画面が表示されます。

・初回起動時は「利用許諾契約書」に同意いただく必要があります。

- 2 目的の操作を行う

**microSDカードにバックアップ**：[バックアップ]▶バックアップするデータを選択▶[バックアップ開始]▶[開始する]▶ドコモアプリパスワードを入力

**本端末に復元**：[復元]▶復元するデータの種別で[選択]▶復元するデータを選択▶[選択]▶復元方法を選択▶[復元開始]▶[開始する]▶ドコモアプリパスワードを入力

## ✓お知らせ

- ・バックアップまたは復元中に本端末の電池パックおよびmicroSDカードを取り外さないでください。データが破損する場合があります。
- ・本端末のメモリ構成上、microSDカードが未挿入の場合、写真・ビデオなどのデータは本体メモリに保存されます。本アプリでは写真・ビデオなどのデータのうち本体メモリに保存されているもののみバックアップされます。microSDカードに保存されているデータはバックアップされません。
- ・他の端末の電話帳項目名（電話番号など）が本端末と異なる場合、項目名が変更されたり削除されたりすることがあります。また、電話帳に登録可能な文字は端末ごとに異なるため、コピー先で削除されることがあります。
- ・電話帳をmicroSDカードにバックアップする場合、名前が登録されていないデータはコピーできません。
- ・F-09E以外の端末でバックアップした電話帳を本端末で復元をした場合、本端末に対応していない項目（電話帳内の画像やチャットなど）は表示されません。表示されない項目でも情報が保持されているものがあります。本端末でバックアップした後、対応している端末で復元すると表示されます。
- ・microSDカードの空き容量が不足しているとバックアップが実行できない場合があります。その場合は、microSDカードから不要なファイルを削除して容量を確保してください。
- ・電池残量が不足しているとバックアップまたは復元が実行できない場合があります。その場合は、本端末を充電後に再度バックアップまたは復元を行ってください。
- ・各機能や操作の詳しい説明、その他のメニュー項目の説明については、[メニュー] ▶ [ヘルプ] でご確認ください。

## 歩数計～からだライフ～

本端末内蔵の各種センサーなどにより毎日の活動量や生活習慣を数値化して、健康管理をサポートする各種アプリを利用できます。

本端末を持ち歩くだけで、毎日の歩数や活動量などのデータに応じたアドバイスを、お申し込みいただいたコースにより受け取ることができる「からだライフ」サービスとも連携します。

- ・本端末やパソコンから利用できる「からだライフ」サービスは、利用登録が必要な無料のサービスです。ただし、サービス利用に必要なインターネットサービスプロバイダー（ISP）の接続料やパケット通信料がかかります。
- ・体組成計や血圧計は、対応の機器が必要です。対応状況は、機器メーカーにお問い合わせください。

## 1 ホーム画面で【健康・ショッピング】を開く

### ▶[歩数計]

- ・初回起動時は、サービスの利用登録画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

## 2 各機能・アプリを操作

- ・各機能・アプリの詳しい説明については、歩数計～からだライフ～のホーム画面右上の?をプレスしてください。

### ■お知らせ

「からだライフ」サービスの利用登録／変更ができます。

### ■歩数・活動量

歩いた歩数、距離、消費カロリーや脂肪燃焼量、活動量を表示することができる機能です。

### ■歩き旅コース

「からだライフ」に登録して持ち歩くと、歩いた歩数から日本の名所を巡り、各所の写真や歴史上のできごとを見て歩く、仮想の旅が楽しめる機能です。

### ■体組成

体組成計から受信した体重や体脂肪などの情報を確認したり、編集したりする機能です。

### ■脈拍・血圧

カメラで測定した脈拍数や血圧計から受信した脈拍と血圧の情報などを確認したり、編集したりする機能です。

### ■睡眠ログ

睡眠中の状態を記録し、睡眠時間、ぐっすり睡眠状態、寝返りやいびきの状態などをグラフ表示します。また、いびきの録音再生※ができます。

測定結果から睡眠に関するアドバイスが表示されます。

※周囲の音の影響により、いびき以外の音を録音する場合があります。

### ■健康関連アプリ

「脈拍測定」ではカメラで脈拍を測定、「高橋尚子のウォーキングクリニック」、「高橋尚子のランニングクリニック」ではウォーキングやランニングのフォームを診断し、アドバイスを受けることができる機能です。

### ■ネットサービス

「利用設定」で「からだライフ」サービスの利用登録／変更／解約、「サービスメニュー」で「からだライフ」サービスの確認、「生活習慣病サポート」で糖尿病や高血圧症などの生活習慣病向けネットサービスへの申し込みができます。

# 本体設定

## 設定メニュー

### ◆設定メニュー

ホーム画面で【設定】をプレスして表示される設定メニューから、各種設定を行います。

メニュー	参照ページ
自分の電話番号	39
音声読み上げ	音声読み上げ設定
	読み上げ操作一覧
	読み上げ操作練習
	タッチで動作設定
簡単モード切替	マナーモード
	公共モード
	機内モード
	Wi-Fi
	Bluetooth
	GPS機能
電話の設定	伝言メモ
	通話メモ
	発信者番号通知
	ネットワークサービス
	海外設定
	詳細設定
	オープンソースライセンス
画面の設定	トップ画面の設定
	ホーム画面の設定
	画面の明るさ
	消灯までの時間
	画面の自動回転
	フォント設定
	日付と時刻
	詳細設定

メニュー	参照ページ	
音・振動・タッチの設定	電話・メール着信時の設定 メディア音量 アラーム音量 通知音 マイク入力 らくらくタッチ タッチ／プレス操作 詳細設定	81 81 81 82 82 82 82 83
通話音声の設定	響カット	36
通信の設定	Wi-Fi	84
	Wi-Fi設定	85
	Bluetooth	53
	Bluetooth設定	
	BluetoothLE設定	54
	デザリング	85
	データ使用	86
	詳細設定	83 86 86 95 96
	位置情報アクセス	70
セキュリティの設定	位置情報にアクセス	
	GPS機能	
	Wi-Fi／モバイル接続時の位置情報	
セキュリティの設定	セキュリティロック画面	88
	解除方法変更	88
	SIMカードロック設定※1	88
	パスワード表示	89
	提供元不明のアプリ	89
	信頼できる認証情報	89
	証明書のインストール	89
	認証情報の消去	89
アプリケーション	SDカードパスワードの設定	90
		90

メニュー	参照ページ
ドコモサービス <sup>※2</sup>	アプリケーション管理
	ドコモアプリWi-Fi利用設定
	ドコモアプリパスワード
	ドコモ位置情報
	データ量確認アプリ
	SDカードバックアップ
	端末エラー情報送信
ドコモクラウド	オープンソースライセンス
	—
エコモードの設定	エコモード
	自動オン／オフ
	電池残量設定
	エコモード中の設定値
その他	アカウント
	保存領域
	文字入力設定
	自分からだ設定
	バックアップとリセット
	端末情報
	高度な設定 <sup>※3</sup>

※1 ドコモminiUIMカードを取り付けていない場合は表示されません。

※2 ドコモサービスで表示されるアプリの中には無効化できるものがあります。無効化した場合、ドコモサービスの一覧には表示されなくなることがあります。また、新たにドコモ提供のアプリをダウンロードすると、ドコモサービスの一覧に項目が追加されることがあります。

※3 お買い上げ時にはユーザー補助アプリがインストールされていないため、【高度な設定】内の【ユーザー補助】は利用できません。

## 音声読み上げ

音声読み上げに関する設定を行います。

- 本機能を利用するには、あらかじめらくらくタッチを有効に設定しておく必要があります。→p.82

### ◆音声読み上げ設定

音声読み上げの動作、声質、速さ、音量を設定します。

**1** ホーム画面で【設定】▶【音声読み上げ】▶【音声読み上げ設定】

**2** 各項目を設定

**動作**：音声読み上げを利用するかどうかを設定します。

**声質**：男声か女声かを設定します。

**速さ**：速さを調節します。

**音量**：音量を調節します。

### ◆音声読み上げ操作一覧

音声読み上げ操作の確認を行います。

- あらかじめ音声読み上げ設定を有効にしてください。

**1** ホーム画面で【設定】▶【音声読み上げ】▶【読み上げ操作一覧】

**2** 各項目を確認

音声読み上げの各操作方法について音声で説明します。

### ◆音声読み上げ操作練習

音声読み上げ操作の練習を行います。

- あらかじめ音声読み上げ設定を有効にしてください。

**1** ホーム画面で【設定】▶【音声読み上げ】▶【読み上げ操作練習】

**2** 各項目を操作

以降は画面の案内に従って、音声読み上げ操作の練習を行ってください。

### ◆タッチで動作設定

2本の指で画面を3回タップして音声読み上げのオン／オフを設定できる動作にするかを設定します。

**1** ホーム画面で【設定】▶【音声読み上げ】

**2** 【タッチで操作設定】を【オン】／【オフ】

## ◆機能説明や情報などの読み上げ

音声読み上げ設定（→p.77）を有効にすると、読み上げに対応する項目に指で軽く触れたとき、画面のタイトルや情報、操作方法などを自動的に読み上げます。ただし、一部のサイトやアプリは対応していない、または正しく読み上げない場合があります。

- ・読み上げまたは操作可能な画面内の項目単位に、フォーカス（枠）が表示されます。
- ・文字入力のときは、親指ベルトを使って文字変換ができます。ひらがなを入力した後、文字入力パッドが表示されている部分の画面のふちの部分を外側から内側に触ると「ボロン」という音が鳴って親指ベルトが表示されます。親指ベルト領域で指を下にずらしていくと予測候補を1つずつ選ぶことができます。目的の予測候補が聞こえたら、指を押し込んで確定します。
- ・親指ベルトで変換候補表示中はフリックや2回タッチの操作が利用できません。フリック（項目の移動）は1本指で上下スライドによるフォーカス移動で、2回タッチ（選択や実行）は1本指で押し込む操作を行ってください。
- ・画面に軽く触れたとき、画面によっては読み上げと同時に音がする場合があります。ただし、すぐに指を離すと音は鳴りません。
- ・読み上げ中に田口ボタンを押すと、読み上げの音量が変更されます。
- ・マナーモード中は、読み上げ音声はスピーカーから出力されません。ただし、イヤホン接続時にはイヤホンへ読み上げ音声を出力します。
- ・暗証番号やパスワードを入力しているときは、セキュリティを考慮して読み上げを行いません。イヤホンを接続してご利用ください。
- ・音声読み上げ設定を有効にすると、Webページの拡大／縮小は利用できません。
- ・音声読み上げについて詳しくは、次のホームページをご覧ください。  
FMWORLD (<http://www.fmworld.net/product/phone/f-08e/yomiage/>)

## ◆主な読み上げ操作

操作方法	操作結果
1本指で画面に触れる	指で触れている部分を読み上げ
1本指で押し込む	選択や実行
3本指で画面にタッチ	画面の構成を読み上げ
2本指で画面に触れて、上下に動かす	スクロール
2本指で画面にタッチ	読み上げを停止
1本指で右にフリック	フォーカスの順送り
1本指で左にフリック	フォーカスの逆送り
1本指で2回タッチ	フォーカスで読み上げた部分の選択や実行
田口ボタンを押す	前に読み上げた内容を読み上げ
田口ボタンを押す（3秒以上）	読み上げできる箇所をすべて読み上げ
画面の下から上へ大きく1本指を動かす	<ul style="list-style-type: none"><li>・トップ画面の解除</li><li>・電話を受ける</li></ul>

### ✓お知らせ

- ・トップ画面は、画面を2本指で上にスライドしても解除できます。

## 簡単モード切替

- ・公共モード（ドライブモード）については、「電話の設定」をご覧ください。→p.37
- ・Wi-Fiについては、「Wi-Fi機能を有効にしてネットワークに接続」をご覧ください。→p.84
- ・Bluetooth機能については、「Bluetooth機能オン／オフ」をご覧ください。→p.53
- ・GPS機能については、「GPS機能」をご覧ください。→p.70

## ◆マナーモードの設定

着信音などをスピーカーから鳴らさずに振動でお知らせするように設定します。

- 1 ホーム画面で【設定】▶【簡単モード切替】
- 2 【マナーモード】を【オン】／【オフ】

### ✓お知らせ

- ・次の方法でもマナーモードを設定／解除できます。
  - 田口ボタン（1秒以上）
  - 携帯電話オプションメニューが表示されるまで田口ボタンを押し続ける▶【通常マナー】をプレス
- ・マナーモードを設定するとステータスアイコンが表示されます。アイコンについては「ステータスバーについて」をご覧ください。→p.25

- マナーモード中でも、シャッター音、写真撮影のオートフォーカスロック音、セルフタイマーのカウントダウン音、BluetoothLE設定のFind Me通知音は鳴ります。

## ◆機内モードの設定

機内モードを設定すると、本端末のワイヤレス機能（電話、パケット通信、Wi-Fi機能、Bluetooth機能）が無効になります。ただし、Wi-Fi機能およびBluetooth機能は機内モード中に手動で機能を有効にすることができます。

1 ホーム画面で【設定】▶【簡単モード切替】

2 【機内モード】を【オン】／【オフ】

## 画面の設定

### ◆トップ画面の設定

トップ画面（誤操作防止用に表示される画面）に関するさまざまな設定を行います。

1 ホーム画面で【設定】▶【画面の設定】▶【トップ画面の設定】

2 各項目を設定

トップ画像の設定：トップ画面の背景画像を設定します。

- 【固定ピクチャー】／【当月のカレンダー】以外を選択すると、トップ画面で左右にスライドして画像を切り替えることができます。

充電中の画面表示：充電中はトップ画面を消灯しないようにするかを設定します。

写真の切替時間設定：背景画像に設定した画像の切り替え時間を設定します。

### ◆ホーム画面の設定

ホーム画面（→p.25）に関するさまざまな設定を行います。

1 ホーム画面で【設定】▶【画面の設定】▶【ホーム画面の設定】

2 各項目を設定

i チャネルの表示：i チャネルの表示を契約に応じて切り替えるか、常に表示しないに設定します。

ワンタッチダイヤルの表示：ワンタッチダイヤルを表示するかどうかを設定します。

Google検索の表示：Google検索を表示するかどうかを設定します。

**アイコンの並び替え**：カテゴリ別アプリや、基本アプリ（電話・メール・電話帳・ワンタッチダイヤル・Google検索・i チャネル以外のアプリ）を移動します。基本アプリをカテゴリ別アプリエリアに移動することはできません。

・【初期状態に戻す】をプレスすると、アプリの並び順をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

**カテゴリの並び順変更**：カテゴリの並び順を変更します。

**ウィジェットの表示**：ホーム画面の一番下にウィジェット表示エリアを追加してウィジェットを設定します。

- ホーム画面にウィジェットを貼り付けると、【ウィジェットをはがす】／【並び順の編集】を設定できます。→p.30

**ブックマークの貼付け解除**：ホーム画面に貼り付けられたブックマークの解除を設定します。

- 【ブックマークの貼付け解除】は、ブックマークをホーム画面に貼り付けている場合に設定できます。→p.50

**ホーム画面切替**：本端末にホームアプリをダウンロードして、ホーム画面などを切り替えます。

- 【ホーム画面切替】は、ホームアプリをダウンロードしている場合に設定できます。

### ◆画面の明るさの設定

画面の明るさを設定します。

1 ホーム画面で【設定】▶【画面の設定】▶【画面の明るさ】

2 各項目を設定

自動調整：周囲の明るさに応じて画面の明るさを自動で調整するかどうかを設定します。

明るさ調整：画面の明るさの調整範囲を設定します。

スーパークリアモード：太陽光の下でも画面を見やすくするかどうかを設定します。

### ◆消灯時間の設定（スリープモード）

画面が消灯するまでの時間を設定します。

1 ホーム画面で【設定】▶【画面の設定】▶【消灯までの時間】

2 時間を選択▶【OK】

## ◆画面の自動回転の設定

本端末の向きに合わせて画面を回転するかを設定します。

1 ホーム画面で【設定】▶【画面の設定】

2 【画面の自動回転】を【オン】／【オフ】

### ✓お知らせ

- ・アプリによっては、本端末の向きを変えても画面表示が切り替わらない場合があります。

## ◆フォント設定

画面の表示フォントの種類を変更します。

1 ホーム画面で【設定】▶【画面の設定】▶

【フォント設定】

2 フォントを選択▶[OK]

### ✓お知らせ

- ・画面によっては、電源を入れ直すとフォントの設定が反映されます。
- ・アプリやWebサイトによっては、フォントの設定が反映されない場合やフォントが正しく表示されない場合があります。

## ◆日付と時刻の設定

日付と時刻に関する設定を行います。

1 ホーム画面で【設定】▶【画面の設定】▶

2 【日付と時刻】

3 各項目を設定

**24時間表示**：時計表示を24時間表示にするか、12時間表示にするかを設定します。

**自動設定**：日付と時刻を自動で設定するかどうかを設定します。

**日付設定**：日付を設定します。

- ・【自動設定】を【オフ】にすると、日付を手動で設定できます。

**時刻設定**：時刻を設定します。

- ・【自動設定】を【オフ】にすると、時刻を手動で設定できます。

**タイムゾーン自動設定**：タイムゾーンを自動で設定するかどうかを設定します。

**タイムゾーンの選択**：タイムゾーンを設定します。

- ・【タイムゾーン自動設定】を【オフ】にすると、タイムゾーンを手動で設定できます。

## ✓お知らせ

- ・表示形式を12時間表示に設定しても、写真／動画の情報で表示される時刻やスケジュールの時刻などは、12時間表示では表示されません。
- ・日付と時刻を自動で合わせるには、日付と時刻およびタイムゾーンを自動設定にします。

## ◆画面の詳細設定

1 ホーム画面で【設定】▶【画面の設定】▶【詳細設定】

2 各項目を設定

**インテリカラー**：蛍光灯、電球、太陽光など、周囲の光環境に合わせて画面の色味を自動で調整するかを設定します。

**持ってる間ON**：本端末を手に持っている間は、画面が消灯しないようにするかを設定します。

**動画補正**：動画（テレビやYouTubeなど）の画質補正をするかを設定します。

**静止画補正**：静止画（アルバム）の画質補正をするかを設定します。

**スクリーンセーバー**：スクリーンセーバーを設定します

### ✓お知らせ

- ・カメラで録画した動画や、ダウンロードなどでmicroSDカード内に保存した動画も、1920×1080以下のサイズであれば再生時に画質補正されます。

## 音・振動・タッチの設定

### ◆電話・メール着信時の設定

電話着信時の着信音、音量、振動（メール受信時を含む）、お知らせランプの色を設定します。

#### ❖着信音の設定

- 1 ホーム画面で【設定】▶【音・振動・タッチの設定】▶【電話・メール着信時の設定】▶【着信音】
- 2 【鳴らない】／【内蔵メロディ】／【ダウンロード】
  - ・【鳴らない】を押す場合は、操作4に進みます。
- 3 着信音を選択▶【このメロディを選択】
- 4 【OK】

#### ✓お知らせ

- ・電話帳に着信音を設定している場合は、電話帳の着信音が優先されます。

#### ❖着信音の音量設定

- 1 ホーム画面で【設定】▶【音・振動・タッチの設定】▶【電話・メール着信時の設定】▶【音量】
- 2 スライダーをスライドして音量を調節▶【完了】▶【OK】

#### ✓お知らせ

- ・電話着信時の音量は、通知音の音量（→p.82）と連動しています。
- ・操作2で田口ボタンを押しても音量を調節できます。

#### ❖電話／メール着信時の振動設定

電話着信時とメール受信時に振動でお知らせするかを設定します。

- ・マナーモード中は設定できません。

- 1 ホーム画面で【設定】▶【音・振動・タッチの設定】▶【電話・メール着信時の設定】
- 2 【振動】を【オン】／【オフ】

### ❖着信時のお知らせランプ（着信ランプ）の設定

- 1 ホーム画面で【設定】▶【音・振動・タッチの設定】▶【電話・メール着信時の設定】▶【着信ランプ】
- 2 色を選択▶【完了】▶【OK】
  - ・電話着信時のお知らせランプを点滅させない場合は、色の選択時に【OFF】を押します。

### ◆メディア音量の設定

テレビ、メディアプレイヤー、スケジュール、インターネット（動画再生）、ゲーム、YouTube、Playミュージック、動画プレーヤー（ギャラリー）などの再生音の音量を調節します。

- 1 ホーム画面で【設定】▶【音・振動・タッチの設定】▶【メディア音量】
- 2 スライダーをスライドして音量を調節▶【完了】▶【OK】

#### ✓お知らせ

- ・操作2で田口ボタンを押しても音量を調節できます。

### ◆アラーム音量の設定

お知らせタイマー（→p.73）のアラーム音量を調節できます。

- 1 ホーム画面で【設定】▶【音・振動・タッチの設定】▶【アラーム音量】
- 2 スライダーをスライドして音量を調節▶【完了】▶【OK】

#### ✓お知らせ

- ・操作2で田口ボタンを押しても音量を調節できます。

## ◆通知音の設定

SMS、メール（spモードメール、パソコンメール、Gmail）、カレンダー、トーク、Google+などの通知音を設定します。

## ◆通知時の音設定

- 1 ホーム画面で【設定】▶【音・振動・タッチの設定】▶【通知音】▶【通知時の音】
- 2 【鳴らさない】／【内蔵メロディ】／【ダウンロード】
  - ・【鳴らさない】をプレスした場合は、操作4に進みます。
- 3 通知音を選択▶【このメロディを選択】
- 4 【OK】

## ◆通知音の音量設定

- 1 ホーム画面で【設定】▶【音・振動・タッチの設定】▶【通知音】▶【通知音の音量】
- 2 スライダーをスライドして音量を調節▶【完了】▶【OK】

### ✓お知らせ

- ・操作2で田口ボタンを押しても音量を調節できます。
- ・通知音の音量は、電話着信時の音量（→p.81）と連動しています。

## ◆マイク入力の設定

・マイクなしのステレオイヤホンを接続時は「[端末のマイク]」を選択してください。

- 1 ホーム画面で【設定】▶【音・振動・タッチの設定】▶【マイク入力】
- 2 【端末のマイク】／【イヤホンマイク】
- 3 【OK】

## ◆らくらくタッチの設定

タッチパネル操作時に画面を押し込む操作を行なうかを設定します。

- ・らくらくタッチ設定時の操作については「[プレス]」をご覧ください。→p.22
- 1 ホーム画面で【設定】▶【音・振動・タッチの設定】▶【らくらくタッチ】
  - 2 【らくらくタッチ】を【オン】／【オフ】

## ◆らくらくタッチの詳細設定

プレスしたときの振動の強さなどを設定します。

- 1 ホーム画面で【設定】▶【音・振動・タッチの設定】▶【らくらくタッチ】▶【詳細設定】
- 2 各項目を設定
  - ダウンロードアプリ：ダウンロードしたアプリに対してらくらくタッチを有効にするかを設定します。
  - 振動設定：プレスしたときの振動の強さを設定します。

## ◆タッチ／プレス操作の設定

### ◆ダイヤルパッド操作音の設定

電話をかけるときなどにダイヤルパッドの操作音を鳴らすかどうかを設定します。

- 1 ホーム画面で【設定】▶【音・振動・タッチの設定】▶【タッチ／プレス操作】
- 2 【ダイヤルパッド操作音】を【オン】／【オフ】

### ◆タッチ／プレス操作音の設定

画面をプレスするときに操作音を鳴らすかどうかを設定します。

- 1 ホーム画面で【設定】▶【音・振動・タッチの設定】▶【タッチ／プレス操作】
- 2 【タッチ／プレス操作音】を【オン】／【オフ】

### ◆うっかりタッチサポートの設定

端末を手に持ったとき、画面の端に触れていてもプレス操作が行えるように設定します。

- 1 ホーム画面で【設定】▶【音・振動・タッチの設定】▶【タッチ／プレス操作】
- 2 【うっかりタッチサポート】を【オン】／【オフ】

### ◆利き手の設定

片手で操作するときに画面をプレスする手を設定して、プレスの精度を高くるかを設定します。

- 1 ホーム画面で【設定】▶【音・振動・タッチの設定】▶【タッチ／プレス操作】▶【利き手】
- 2 項目を選択▶【OK】

## ◆音・振動・タッチの詳細設定

1 ホーム画面で【設定】▶【音・振動・タッチの設定】▶【詳細設定】

2 各項目を設定

画面ロック音：トップ画面を解除またはトップ画面以外で画面を消灯させたときに音でお知らせするかどうかを設定します。

ロック解除時の振動：トップ画面を解除したときに振動でお知らせするかどうかを設定します。

充電時の振動：充電開始時および完了時に振動でお知らせするかどうかを設定します。

充電通知音：充電開始時および完了時に音でお知らせするかどうかを設定します。

電池残量警告音：電池残量が少なくなったときに音でお知らせするかどうかを設定します。

気配り着信：走行／歩行時や周囲の音に応じて、電話着信やメール受信時の着信音を自動調整するかを設定します。

## 通信の設定

- Bluetooth機能については「Bluetooth®通信」をご覧ください。→p.53

## ◆アクセスポイント(APN)の設定

インターネットに接続するためのアクセスポイント(spモード、mopera U)はあらかじめ登録されています。必要に応じて追加、変更することもできます。

お買い上げ時には、通常使う接続先としてspモードが設定されています。

## ◆利用中のアクセスポイントの確認

1 ホーム画面で【設定】▶【通信の設定】▶【詳細設定】▶【モバイルネットワーク】▶【アクセスポイント名】

## ◆アクセスポイントの追加(新しいAPN)

- MCCを440、MNCを10以外に変更しないでください。画面上に表示されなくなります。

1 ホーム画面で【設定】▶【通信の設定】▶【詳細設定】▶【モバイルネットワーク】▶【アクセスポイント名】

2 【メニュー】▶【新しいAPN】

3 【名前】▶ネットワークプロファイル名を入力▶【OK】

4 【APN】▶アクセスポイント名を入力▶【OK】

5 その他、通信事業者によって要求されている項目を入力▶【メニュー】▶【保存】

### ✓お知らせ

- MCC、MNCの設定を変更してアクセスポイント名の一覧画面に表示されなくなった場合は、【初期設定にリセット】をするか、【新しいAPN】で再度アクセスポイントの設定を行ってください。

## ◆アクセスポイントの初期化

アクセスポイントを初期化すると、お買い上げ時の状態に戻ります。

1 ホーム画面で【設定】▶【通信の設定】▶【詳細設定】▶【モバイルネットワーク】▶【アクセスポイント名】

2 【メニュー】▶【初期設定にリセット】

### ✓お知らせ

- APNの一覧画面でアクセスポイントを選択し【メニュー】▶【APNを削除】をプレスして、アクセスポイントを1件ずつ削除することもできます。

## ◆spモード

spモードはNTTドコモのスマートフォン向けISPです。インターネット接続に加え、iモードと同じメールアドレス(@docomo.ne.jp)を使ったメールサービスなどがご利用いただけます。

spモードはお申し込みが必要な有料サービスです。spモードの詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

## ❖mopera Uの設定

mopera UIはNTTドコモのISPです。mopera UIにお申し込みいただいたお客様は、簡単な設定でインターネットをご利用いただけます。

- mopera UIはお申し込みが必要な有料サービスです。

**1** ホーム画面で【設定】▶【通信の設定】▶【詳細設定】▶【モバイルネットワーク】▶【アクセスポイント名】

**2** [mopera U]／[mopera U設定]

### ✓お知らせ

- [mopera U設定]は、mopera U設定用アクセスポイントです。mopera U設定用アクセスポイントをご利用いただくと、パケット通信料がかかりません。なお、初期設定画面および設定変更画面以外には接続できないのでご注意ください。mopera U設定の詳細については、mopera Uのホームページをご覧ください。

## ◆Wi-Fi

本端末のWi-Fi機能を利用して、自宅や社内ネットワーク、公衆無線LANサービスの無線LANアクセスポイントに接続して、メールやインターネットを利用できます。

無線LANアクセスポイントに接続するには、接続情報を設定する必要があります。

### ■Bluetooth機能との電波干渉について

無線LAN (IEEE 802.11b/g/n) とBluetooth機能は同一周波数帯 (2.4GHz) を使用しています。そのため、本端末の無線LAN機能とBluetooth機能を同時に使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になることがありますので、同時には使用しないでください。また、本端末の無線LAN機能のみ使用している場合でも、Bluetooth機器が近辺で使用されていると、同様の現象が発生します。このようなときは、次の対策を行ってください。

- 本端末とBluetooth機器は10m以上離してください。
- 10m以内で使用する場合は、Bluetooth機器の電源を切ってください。

## ❖Wi-Fi機能を有効にしてネットワークに接続

- あらかじめ接続するWi-Fiネットワークを登録してから操作してください。
- 機能が有効なときは、ステータスアイコンが表示されます。アイコンについては「ステータスバーについて」をご覧ください。→p.25

**1** ホーム画面で【設定】▶【通信の設定】▶【Wi-Fi】を[オン]／[オフ]

**2** 【Wi-Fi設定】▶【高度な設定】▶Wi-Fiネットワークを選択

- セキュリティで保護されたWi-Fiネットワークを選択した場合、パスワード（セキュリティキー）を入力し、【登録】▶【閉じる】をプレスします。

### ✓お知らせ

- Wi-Fi機能が有効なときもパケット通信を利用できます。ただしWi-Fiネットワーク接続中は、Wi-Fiが優先されます。Wi-Fiネットワークが切断されると、自動的にLTE／3G／GSMネットワークでの接続に切り替わります。切り替わったままでご利用になる場合は、パケット通信料が発生しますのでご注意ください。

## ❖Wi-Fiネットワークの追加

ネットワークSSIDやセキュリティを入力して、手動でWi-Fiネットワークを追加します。

- あらかじめWi-Fi機能を有効にしてください。

**1** ホーム画面で【設定】▶【通信の設定】▶【Wi-Fi設定】▶【高度な設定】

**2** 【メニュー】▶【ネットワークを追加】

**3** 追加するWi-FiネットワークのネットワークSSIDを入力

**4** セキュリティの【編集】▶セキュリティを選択

- セキュリティは【なし】【WEP】【WPA/WPA2 PSK】【802.1x EAP】が設定可能です。

**5** 必要に応じて追加のセキュリティ情報を入力▶【登録】▶【閉じる】

## ❖Wi-Fiネットワークの切断

- 1 ホーム画面で【設定】▶【通信の設定】▶【Wi-Fi設定】▶【高度な設定】
- 2 ネットワークを選択▶【ネットワークから切斷】▶【削除する】▶【閉じる】

## ❖Wi-Fiの詳細設定

- 1 ホーム画面で【設定】▶【通信の設定】▶【Wi-Fi設定】▶【高度な設定】

- 2 【メニュー】▶【詳細設定】

- 3 各項目を設定

ネットワークの通知：Wi-Fiのオープンネットワークが利用可能なときに通知するように設定します。

画面消灯時のWi-Fi設定：本端末の画面が消灯したときや充電しているとき、Wi-Fiを使用するかを設定します。

Wi-Fi最適化：Wi-Fi使用中に電池の長持ち機能を有効にするかどうかを設定します。

MACアドレス／IPアドレス：MACアドレス、IPアドレスが表示されます。

## ◆Wi-Fiネットワークの簡単登録

AOSS™またはWPSのプッシュボタン方式に対応した無線LANアクセスポイントを利用して接続する場合は、簡単な操作で接続できます。

- 1 ホーム画面で【設定】▶【通信の設定】▶【Wi-Fi設定】▶【Wi-Fi簡単登録】

- 2 【開始する】▶画面の案内に従って操作

### ✓お知らせ

- ・無線LANアクセスポイントによっては接続ができない場合があります。接続できない場合は手動で接続してください。
- ・無線LANアクセスポイント側のセキュリティによっては、接続できない場合があります。

## ◆テザリング

テザリングとは、スマートフォンなどのモバイル機器をモデムとして使用することにより、USBケーブルやWi-Fiで接続した外部接続機器を、インターネットに接続できるようにする機能です。

- ・テザリングを利用してインターネットに接続した場合、ご利用の環境によってはWi-Fi対応機器のブラウザやゲームなどのアプリが正常に動作しない場合があります。

## ❖USBテザリング

本端末をPC接続用USBケーブルT01（別売）またはmicroUSB接続ケーブルO1（別売）でパソコンと接続し、モデムとして利用することでインターネットに接続できます。

- 1 本端末とパソコンをUSBケーブルで接続

- 2 ホーム画面【設定】▶【通信の設定】▶【テザリング】

- 3 【USBテザリング】を【オン】／【オフ】

- ・Windows XPパソコンをお使いの場合はUSBテザリングをOFFにせずに、パソコンからUSBケーブルを取り外してください。

- 4 注意事項の詳細を確認して【OK】

### ✓お知らせ

- ・Windows XP（Service Pack 3以降）／Windows Vista／Windows 7／Windows 8のパソコンで動作を確認しています。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。
- ・Windows XPパソコンでUSBテザリングを行うには、パソコン側に専用ドライバをインストールする必要があります。専用ドライバのダウンロードについては、次のサイトをご覧ください。  
<http://www.fmworld.net/product/phone/usb/>

## ❖Wi-Fiテザリング

本端末をWi-Fiアクセスポイントとして利用することで、Wi-Fi対応機器をインターネットに接続できます。

- ・Wi-Fi対応機器を8台まで同時接続できます。
- ・テザリングは、2.4GHzのみに対応しています。

## ■ Wi-Fiテザリングの設定

Wi-FiテザリングをONにして、接続の設定を行います。

- お買い上げ時の状態では、ネットワークSSIDには「F-09E\_AP」が、セキュリティには「WPA2 PSK AES」が、パスワードにはランダムな値が設定されています。必要に応じてセキュリティの設定を行ってください。

**1** ホーム画面【設定】▶【通信の設定】▶【テザリング】

**2** [Wi-Fiテザリング]を[オン]▶[有効にする]

**3** 注意事項の詳細を確認して[OK]

**4** [ネットワークSSID]▶ネットワークSSIDを入力

- 登録済みの設定を変更する場合は、[Wi-Fiアクセスポイントを設定]を選択すると設定画面が表示されます。

**5** セキュリティの【編集】▶セキュリティを選択

- セキュリティは【Open】[WEP64] [WEP128] [WPA PSK TKIP] [WPA PSK AES] [WPA2 PSK AES] [WPA/WPA2 PSK]が設定可能です。

**6** [パスワード]▶パスワードを入力

**7** [登録]▶[閉じる]

## ◆データ使用

モバイルネットワーク経由のインターネットアクセスを有効にしたり、グラフ上でモバイルデータ通信使用量の制限や警告を行う使用量の設定をしたりできます。

**1** ホーム画面で【設定】▶【通信の設定】▶【データ使用】

**2** [データ通信の利用]を[オン]/[オフ]

データ使用量制限：データ使用量制限設定で設定した制限値に達したときにお知らせするか設定します。

データ使用量制限設定：月ごとのデータ使用量の制限値を設定します。

バックグラウンド通信制限：バックグラウンドでの通信を制限するか設定します。

データ使用状況：現在のデータ使用量のグラフと、使用中のアプリ一覧が表示されます。

## ◆パケット接続の停止

アプリによっては自動的にパケット通信を行うものがあります。パケット通信を切断するかタイムアウトにならないかぎり、接続されたままになります。必要に応じて、パケット通信の有効／無効を切り替えてください。

**1** ホーム画面で【設定】▶【通信の設定】▶【詳細設定】

**2** [モバイルネットワーク]▶[データ通信を有効にする]を[オフ]

## ◆VPN（仮想プライベートネットワーク）への接続

VPN（Virtual Private Network：仮想プライベートネットワーク）は、企業や大学などの保護されたローカルネットワーク内の情報に、外部からアクセスする技術です。本端末からVPN接続を設定するには、ネットワーク管理者からセキュリティに関する情報を入手してください。

• ISPをspモードに設定している場合は、PPTPはご利用いただけません。

• あらかじめセキュリティ解除方法の【暗証番号】または【パスワード】を設定する必要があります。  
→p.88

### ❖VPNへの接続

**1** ホーム画面で【設定】▶【通信の設定】▶【詳細設定】▶【VPN設定】

**2** 接続するVPNを選択

**3** 必要な認証情報を入力▶【接続】

### ❖VPNの切断

**1** ホーム画面で【設定】▶【通信の設定】▶【詳細設定】▶【VPN設定】

**2** 切断するVPNを選択▶【切断】

## ◆本端末で利用する暗証番号

本端末を便利にお使いいただくための各種機能には、暗証番号が必要なことがあります。本端末をロックするためのパスワードやネットワークサービスでお使いになるネットワーク暗証番号などがあります。用途ごとに上手に使い分けて、本端末を活用してください。

### 各種暗証番号に関するご注意

- ・ 設定する暗証番号は「生年月日」、「電話番号の一部」、「所在地番号や部屋番号」、「1111」、「1234」などの他人にわかりやすい番号はお避けください。また、設定した暗証番号はメモを取るなどしてお忘れにならないようお気をつけください。
- ・ 暗証番号は、他人に知られないように十分ご注意ください。万が一暗証番号が他人に悪用された場合、その損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- ・ 各種暗証番号を忘れてしまった場合は、契約者ご本人であることが確認できる書類（運転免許証など）や本端末、ドコモminiUIMカードをドコモショップ窓口までご持参いただく必要があります。詳細は本書巻末の「総合お問い合わせ先」までご相談ください。
- ・ PINロック解除コード（PUK）は、ドコモショップでご契約時にお渡しする契約申込書（お客様控え）に記載されています。ドコモショップ以外でご契約されたお客様は、契約者ご本人であることが確認できる書類（運転免許証など）とドコモminiUIMカードをドコモショップ窓口までご持参いただくか、本書巻末の「総合お問い合わせ先」までご相談ください。

## ❖ネットワーク暗証番号

ドコモショップまたはドコモインフォメーションセンター、「お客様サポート」でのご注文受付時に契約者ご本人を確認させていただく際や各種ネットワークサービスご利用時などに必要な数字4桁の番号です。ご契約時に任意の番号を設定いただけますが、お客様ご自身で番号を変更できます。

パソコン向け総合サポートサイト「My docomo」の「docomoID／パスワード」をお持ちの方は、パソコンから新しいネットワーク暗証番号への変更手続きができます。なおdメニューからは、dメニュー▶「お客様サポートへ」▶「各種お申込・お手続き」からお客様ご自身で変更ができます。

※「My docomo」「お客様サポート」については、本書巻末の1つ前のページ（本端末に搭載の「使いかたガイド」では、「付録」の「マナーもいっしょに携帯しましょう」）をご覧ください。

## ❖PINコード

ドコモminiUIMカードには、PINコードという暗証番号を設定できます。ご契約時は「0000」に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます。 $\rightarrow$ p.88

PINコードは、第三者によるドコモminiUIMカードの無断使用を防ぐため、ドコモminiUIMカードを取り付ける、または本端末の電源を入れるたびに使用者を認識するために入力する4～8桁の暗証番号（コード）です。PINコードを入力することにより、発着信および端末操作ができます。

- ・ 別の端末で利用していたドコモminiUIMカードを差し替えてお使いになる場合は、以前にお客様が設定されたPINコードをご利用ください。設定を変更されていない場合は「0000」となります。
- ・ PINコードの入力を3回連続して間違えると、PINコードがロックされて使えなくなります。この場合は、「PINロック解除コード」でロックを解除してください。ロックを解除しないと新しいPINコードは設定できません。
- ・ ドコモminiUIMカードがPINロックまたはPUKロックされた場合は、ドコモminiUIMカードを取り外すことでホーム画面が表示されるようになり、Wi-Fi接続による通信が可能です。

## ❖PINロック解除コード（PUK）

PINロック解除コードは、PINコードがロックされた状態を解除するための8桁の番号です。なお、PINロック解除コードはお客様ご自身では変更できません。

- PINロック解除コードの入力を10回連続して間違えると、ドコモminiUIMカードがロックされます。その場合は、ドコモショップ窓口にお問い合わせください。
- ドコモminiUIMカードがPINロックまたはPUKロックされた場合は、ドコモminiUIMカードを取り外すことでホーム画面が表示されるようになり、Wi-Fi接続による通信が可能です。

## ❖microSDパスワード

microSDカードにパスワードを設定できます。パスワードを設定したmicroSDカードを他の端末に取り付けて使用する場合は、その端末にパスワード認証をする必要があります。パソコンやパスワード設定機能のない端末などに取り付けた場合には、データの利用や初期化ができません。

- microSDカードによっては本機能に対応していない場合があります。

## ◆PINコードの設定

### ❖SIMカードロックの設定

電源を入れたときにPINコードを入力するように設定します。

- 1 ホーム画面で【設定】▶【セキュリティの設定】▶【SIMカードロック設定】
- 2 【SIMカードをロック】を【オン】▶PINコードを入力▶【決定】▶【OK】
  - 設定を解除するには、【SIMカードをロック】を【オフ】▶PINコードを入力▶【決定】▶【OK】をプレスします。

#### ✓お知らせ

- 初めてPINコードを入力する場合は、「0000」を入力してください。

### ❖PINコードの変更

PINコードを変更するには、あらかじめPINコードを設定（SIMカードロックの設定）しておく必要があります。

- 1 ホーム画面で【設定】▶【セキュリティの設定】▶【SIMカードロック設定】▶【SIM PINの変更】
- 2 現在のPINコードを入力▶【決定】

- 3 新しいPINコードを入力▶【決定】

- 4 新しいPINコードを再入力▶【決定】▶【OK】

## ❖PINコードの入力

- 1 電源を入れる▶入力画面でPINコードを入力▶【決定】

## ❖PINロックの解除

PINコードがロックされた場合は、ロックを解除してから新しいPINコードを設定します。

- 1 入力画面でPINロック解除コードを入力▶【決定】

- 2 新しいPINコードを入力▶【決定】

- 3 新しいPINコードを再入力▶【決定】

## ◆セキュリティロック

電源を入れたときやスリープモードから復帰したときに認証操作を必要にして、他人が不正に本端末を使用するのを防ぎます。

### ❖セキュリティロック画面の設定

- 1 ホーム画面で【設定】▶【セキュリティの設定】
- 2 【セキュリティロック画面】を【オン】／【オフ】
- 3 認証操作
  - 初めて暗証番号を入力する場合は、「0000」を入力してください。

### ❖セキュリティロック画面の解除方法の設定

- 1 ホーム画面で【設定】▶【セキュリティの設定】▶【解除方法変更】
- 2 認証操作
  - 初めて暗証番号を入力する場合は、「0000」を入力してください。
- 3 解除方法を選択
  - 暗証番号の入力で解除：【暗証番号（数字のみ）】▶4～8桁の暗証番号を入力▶【次へ】▶暗証番号を再入力▶【次へ】▶【OK】
  - パスワードの入力で解除：【パスワード（英数字）】▶アルファベットを含む4～16桁のパスワードを入力▶【次へ】▶パスワードを再入力▶【次へ】▶【OK】

## ◆画面の手動ロック

### 1 ⓧボタン

スリープモードになり、セキュリティロックがかかります。

## ◆セキュリティロック画面の解除

### 1 スリープモード中にⓐボタンまたは□ボタン

### 2 解除方法の種類に応じて解除操作

【暗証番号（数字のみ）の場合】暗証番号を入力▶[決定]

【パスワード（英数字）の場合】パスワードを入力▶[決定]

## ✓お知らせ

- 解除操作を5回連続して間違えると、[30秒後にやり直してください。]と表示され、残り時間が表示されます。表示が消えてから、再度解除操作をしてください。
- ロックが解除されなくても、セキュリティロックの解除画面から緊急通報できます。→p.34

## ◆解除方法を忘れたときは

セキュリティロック画面の解除方法を忘れたときは、次の操作で新しいセキュリティ解除方法を設定してから解除してください。

- ロックの解除に5回失敗すると、30秒後にもう一度やり直すことができます。
- ロックが解除されなくても、ロック解除画面から緊急通報できます。→p.34
- Googleアカウントでログインしていない場合は操作できません。

### 1 セキュリティロック解除画面で【暗証番号を忘れた場合】／【パスワードを忘れた場合】▶Googleアカウントでログイン▶画面に従って新しいセキュリティ解除方法を設定

## ◆パスワード表示

パスワードを入力するときに、入力した文字を表示するように設定できます。

### 1 ホーム画面で【設定】▶【セキュリティの設定】

### 2 【パスワード表示】を【オン】／【オフ】

## ◆提供元不明のアプリのインストールを許可

提供元不明のアプリのインストールを許可します。

- 本端末と個人データを保護するため、信頼できる発行元からのアプリのみインストールしてください。

### 1 ホーム画面で【設定】▶【セキュリティの設定】

### 2 【提供元不明のアプリ】を【オン】▶【OK】

## ◆認証情報の管理

VPNなどに接続するための認証情報やその他の証明書をmicroSDカードからインストールできます。

## ◆信頼できる認証情報や証明書の表示

### 1 ホーム画面で【設定】▶【セキュリティの設定】

### 2 【信頼できる認証情報】

## ◆認証情報や証明書のインストール

認証情報や証明書をインストールします。

### 1 ホーム画面で【設定】▶【セキュリティの設定】

### 2 【証明書のインストール】▶インストールする認証情報／証明書を選択

### 3 必要な場合はパスワードを入力▶【OK】

### 4 認証情報／証明書の名前を入力▶【OK】

## ◆認証情報の消去

すべての認証情報や証明書を消去します。

### 1 ホーム画面で【設定】▶【セキュリティの設定】

### 2 【認証情報の消去】▶【OK】

## SDカードパスワードの設定

microSDカードにパスワードを設定して、他人が不正に使用するのを防ぎます。

- microSDカードによっては本機能に対応していない場合があります。
- あらかじめセキュリティ解除方法を設定する必要があります。→p.88

**1** ホーム画面で【設定】▶【セキュリティの設定】▶【SDカード パスワードの設定】▶認証操作

**2** 各項目を設定

- microSDカードの設定状態によって、表示される項目は異なります。

**パスワード登録**：microSDカードのパスワード（半角16桁以内）を登録します。

- microSDカードごとに1件、最大20件登録できます。最大件数以上の登録があった場合は、最も古い日付の登録情報を削除して登録します。

**パスワード認証**：本端末以外でパスワードが設定されたmicroSDカードのパスワード認証をします。

**パスワード変更**：microSDカードのパスワードを変更します。

**パスワード削除**：microSDカードのパスワードを削除します。

**パスワード強制削除**：microSDカードのパスワードを含むすべてのデータを削除します。

■**microSDカードにパスワードを設定する**と

microSDカードを他の端末に取り付けた場合はパスワード認証が必要です。パソコンやパスワード設定機能のない端末などに取り付けた場合には、データの利用や初期化もできません。

## アプリケーション

◆本端末のアプリに許可されている動作の表示

**1** ホーム画面で【設定】▶【アプリケーション】  
**2** 種別を選択▶アプリを選択

◆アプリのデータやキャッシュの消去

**1** ホーム画面で【設定】▶【アプリケーション】  
**2** 種別を選択▶アプリを選択▶【データを消去】／【キャッシュを消去】  
・【データを消去】の場合は【OK】をプレスします。

◆アプリの削除

・お買い上げ時にインストールされているアプリによっては削除できません。また、削除した場合は本端末をリセットすると復元することができます。

**1** ホーム画面で【設定】▶【アプリケーション】  
**2** 種別を選択▶アプリを選択▶【アンインストール】▶【OK】▶【OK】

◆アプリの無効化

・アプリの無効化は、アンインストールできない一部のアプリやサービスで利用できます。無効化したアプリはアプリ一覧に表示されず、起動もできなくなりますがアンインストールはされていません。

**1** ホーム画面で【設定】▶【アプリケーション】  
**2** 種別を選択▶アプリを選択▶【無効にする】／【有効にする】

✓お知らせ

・アプリを無効化した場合、無効化されたアプリと連携している他のアプリが正しく動作しないことがあります。その場合、再度アプリを有効にすることで正しく動作します。

## ドコモサービス

ドコモサービスの設定を行います。

1 ホーム画面で[設定]▶[ドコモサービス]

2 各項目を設定

アプリケーション管理：定期アップデート確認などの設定を行います。

ドコモアプリWi-Fi利用設定：Wi-Fi経由でドコモサービスを利用するための設定を行います。

ドコモアプリパスワード：ドコモが提供するアプリで利用するパスワードの設定を行います。お買い上げ時は「0000」に設定されています。

ドコモ位置情報：イマドコサーチ、イマドコかんたんサーチ、ケータイお探しサービスの位置情報サービス機能の設定を行います。

データ量確認アプリ：データ量確認アプリの集計間隔・計測の開始・停止などを設定します。

SDカードバックアップ：端末内に保存されているデータのバックアップ、復元を行います。操作方法については、「ドコモバックアップ（SDカードバックアップ）」をご覧ください。  
→p.74

端末エラー情報送信：エラー情報をドコモが管理するサーバーへ送信するための設定を行います。

オープンソースライセンス：オープンソースライセンスを表示します。

## エコモードの設定

画面の明るさや各種機能を調整して消費電力を抑えます。

1 ホーム画面で[設定]▶[エコモードの設定]

2 [エコモード]／[自動オン／オフ]

エコモード：選択後すぐにエコモードになります。

自動オン／オフ：[電池残量設定]で設定した電池残量より少なくなるとエコモードになります。

3 [オン]／[オフ]

### ✓お知らせ

・エコモードは①エコモード、②自動オン／オフの優先順位で動作します。

・お買い上げ時は、電池をフル充電してから本機能をお使いください。充電が十分でない場合、[自動オン／オフ]が起動しないことがあります。

## アカウント

### ◆アカウントの追加

1 ホーム画面で[設定]▶[その他]▶[アカウント]

2 [アカウントを追加]▶アカウントの種類を選択▶各項目を設定

アカウントを設定：アカウントの種類を選択▶アカウントを選択▶各項目を設定

### ✓お知らせ

- ・本端末に複数のGoogleアカウントを追加することができます。
- ・表示された画面以外の空き領域をタップすると、キャンセルの動作になる場合があります。
- ・Googleアカウントの初回設定時に「バックアップと復元」という画面が表示されます。本端末はこの機能に対応していないため、[Googleアカウントでこの端末を常にバックアップする]にチェックを付けても、データはバックアップされません。

### ◆アカウントの削除

1 ホーム画面で[設定]▶[その他]▶[アカウント]

2 アカウントの種類を選択▶アカウントを選択▶[メニュー]▶[アカウントを削除]▶[アカウントを削除]

### ✓お知らせ

- ・docomoアカウント、FUJITSUアカウントは削除できません。

### ◆手動で同期を開始

1 ホーム画面で[設定]▶[その他]▶[アカウント]

2 アカウントの種類を選択▶アカウントを選択▶[メニュー]▶[今すぐ同期]

### ❖同期の中止

1 同期中に▶[同期をキャンセル]

## 保存領域

### ◆メモリ空き容量の確認

本端末、microSDカードの空き容量を確認します。

1 ホーム画面で【設定】▶【その他】

2 【保存領域】

### ◆microSDカードのデータ消去 (フォーマット)

- 操作を行うと、microSDカード内のデータがすべて消去されますのでご注意ください。
- あらかじめセキュリティ解除方法を設定する必要があります。→p.88

1 ホーム画面で【設定】▶【その他】

2 【保存領域】▶【microSDカードのマウント解除】▶【解除する】

3 【microSD内データを消去】▶認証操作

4 【消去する】

## 自分からだ設定

健康系のアプリやウィジェットで利用する基本情報や、あわせるボイス、あわせるビュー、歩数計・活動量計の設定を行います。

- あわせるボイスについては「あわせるボイス」をご覧ください。→p.36

1 ホーム画面で【設定】▶【その他】▶【自分からだ設定】

2 各項目を設定

**歩数／活動量／カロリー情報の全履歴削除**：【歩数・活動量計設定】▶【歩数・活動量の履歴削除】▶【削除する】▶【OK】

### ◆歩数計・活動量計ご使用時の注意事項

- 歩数を正確にカウントするためには、正しく装着して（キャッシングケースに入れて腰のベルトなどに装着する、かばんに入れるときは固定できるポケットや仕切りの中に入れる）毎分100～120歩程度の速さで歩くことをおすすめします。
- 正しく装着していても、手や足など身体の一部のみが動作しているなど歩行や運動が本端末に伝わらない状態では、歩数のカウントや活動量の計測が正確に行われないことがあります。
- 次の場合は歩数が正確にカウントされないことがあります。
  - 本端末を入れたかばんが足や腰に当たって不規則に動くときや、本端末を腰やかばんにぶら下げたとき
  - すり足のような歩きかたや、サンダル、下駄、草履などを履いて不規則な歩行をしたとき、混雑した場所を歩くなど歩行が乱れたとき
  - 立ったり座ったり、階段や急斜面の昇り降りをしたり、乗り物（自転車、車、電車、バスなど）に乗車したりなど、上下運動や振動、横揺れなどが多いとき
  - 歩行以外のスポーツを行ったときや、ジョギングをしたとき、極端にゆっくり歩いたとき
- 本端末に振動や揺れが加わっているときは、歩数／活動量のカウントが正確に行われないことがあります。

### ✓お知らせ

- 誤カウントを防ぐために歩行を始めたかどうかを判断しているため、歩き始めは数値が変わりません。目安として4秒程度歩くとそこまでの歩数が加算されます。
- カウントした歩数と計測した活動量は約60分ごとに保存されます。本端末の電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されていない歩数や活動量が消失してしまう場合があります。
- 歩数や活動量の情報は本端末の故障、修理やその他の取り扱いによって消失してしまう場合があります。また、電池パックを外した状態や空の状態で約1か月以上経過すると消失してしまう場合があります。万が一、消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## バックアップとリセット

- データの初期化については、「本端末の初期化」をご覧ください。→p.102

### ◆かんたんお引越し

microSDカードに保存したFOMA端末のデータを本端末で復元します。

- 受信／送信／未送信メール、電話帳データ、リダイヤル／着信履歴、スケジュール帳、ブックマーク、アラームのデータを復元できます。  
らくらくホンの場合は、受信／送信／未送信メール、電話帳データ（ワンタッチブザー、ワンタッチダイヤルの設定を含む）、ブックマークのデータを復元できます。

#### 1 ホーム画面で[設定]▶[その他]▶[バックアップとリセット]▶[かんたんお引越し]

- 各データの復元操作案内を確認した後、[OK]をプレスします。以降は画面の案内に従って操作してください。
- 次回起動時に復元操作案内画面を表示しない場合は、[OK]をプレスする前に「[以降表示しない]」にチェックを付けてください。

### ✓お知らせ

- メールデータを復元するには、復元完了後に表示される画面で「メールアプリを起動する」をプレスし、画面の指示に従って操作を行ってください。
- ご使用の携帯電話の機種によっては、かんたんお引越しに対応していないため、一部データを復元できないことがあります。

## 端末情報

本端末に関する各種情報を表示します。

#### 1 ホーム画面で[設定]▶[その他]▶[端末情報]

#### 2 項目を確認

**ソフトウェア更新**：ソフトウェアを最新の状態にします。→p.104

**端末の状態**：電池の状態、電話番号、各種ネットワーク名やアドレス、IMEI（個別のシリアルナンバー）などを表示します。

**法的情報**：オープンソースライセンスやGoogle利用規約を表示します。

**モデル番号／Androidバージョン／ベースバンドバージョン／カーネルバージョン／ビルド番号**：各バージョンや番号を表示します。

## 高度な設定

### ◆ウィジェット表示

トップ画面やセキュリティロック画面に表示されるウィジェットの設定を行います。

#### 1 ホーム画面で[設定]▶[高度な設定]▶[ウィジェット表示]

#### 2 [オン]／[オフ]

**ウィジェットの変更**：[ウィジェットの変更]▶[変更]▶ウィジェットを選択▶[決定]▶[OK]

# 海外利用

## 国際ローミング（WORLD WING）の概要

国際ローミング（WORLD WING）とは、日本国内で使用している電話番号やメールアドレスはそのままに、ドコモと提携している海外通信事業者のサービスエリアでご利用いただけるサービスです。電話、SMSは設定の変更なくご利用になります。

- ・本端末は、クラス4になります。3GネットワークおよびGSM/GPRSネットワークのサービスエリアでご利用いただけます。また、3G850MHz/GSM850MHzに対応した国・地域でもご利用いただけます。ご利用可能エリアをご確認ください。海外ではXiエリア外のため、3GまたはGSM/GPRSネットワークをご利用ください。
- ・海外でご利用いただく前に、以下をあわせてご覧ください。
  - 『ご利用ガイドブック（国際サービス編）』
  - ドコモの「国際サービスホームページ」
  - 「ドコモ海外利用」アプリのヘルプ

### ✓お知らせ

- ・国番号／国際電話アクセス番号／ユニバーサルナンバー用国際識別番号／接続可能な国・地域および海外通信事業者は、『ご利用ガイドブック（国際サービス編）』またはドコモの「国際サービスホームページ」をご確認ください。

## 海外で利用できるサービス

主な通信サービス	3G	3G850	GSM(GPRS)
電話	○	○	○
SMS	○	○	○
メール*	○	○	○
ブラウザ*	○	○	○

\* ローミング時にデータ通信を利用するには、データローミングの設定を有効にしてください。→p.96

### ✓お知らせ

- ・接続する海外通信事業者やネットワークにより利用できないサービスがあります。

## 海外で利用する前の確認事項

### ◆ご出発前の確認

海外でご利用いただく際は、日本国内で次の確認をしてください。

#### ■ご契約について

WORLD WINGのお申し込み状況をご確認ください。詳細は本書巻末の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

#### ■充電について

海外旅行で充電する際のACアダプタは、別売りのACアダプタ03、ACアダプタ04、ACアダプタF05、ACアダプタF06をご利用ください。

#### ■料金について

海外でのご利用料金（通話料、パケット通信料）は日本国内とは異なります。

- ご利用のアプリによっては自動的に通信を行うものがありますので、パケット通信料が高額になる場合があります。各アプリの動作については、お客様ご自身でアプリ提供元にご確認ください。

### ◆事前設定

#### ■ネットワークサービスの設定

ネットワークサービスをご契約いただいている場合、海外からも留守番電話サービス、転送でんわサービス、番号通知お願いサービスなどのネットワークサービスをご利用になります。ただし、一部のネットワークサービスはご利用になれません。

- 海外でネットワークサービスをご利用になるには、遠隔操作設定を開始にする必要があります。渡航先で遠隔操作設定を行うこともできます。
- 設定／解除などの操作が可能なネットワークサービスの場合でも、利用する海外通信事業者によっては利用できないことがあります。

## ◆滞在国での確認

海外に到着後、端末の電源を入れると、自動的に利用可能な通信事業者に接続されます。

### ■接続について

通信事業者を自動選択に設定している場合は、最適なネットワークを自動的に選択します。

定額サービス適用対象国・地域の通信事業者をご利用の場合、海外でのパケット通信料が1日あたり一定額を上限としてご利用いただけます。なお、ご利用には国内のパケット定額サービスへのご加入が必要です。詳細は『ご利用ガイドブック（国際サービス編）』またはドコモの「国際サービスホームページ」をご覧ください。

### ■ディスプレイの表示

国際ローミング中はステータスバーに▲（ローミング中）が表示されます。本端末は、3GネットワークおよびGSM/GPRSネットワークのサービスエリアをご利用いただけます。また、3G850MHz/GSM850MHzに対応した国・地域でもご利用いただけます。

- 接続している通信事業者名は、ホーム画面で【設定】▶【その他】▶【端末情報】▶【端末の状態】▶【ネットワーク】で確認してください。

### ■日付と時刻

日付と時刻を自動設定、タイムゾーンを自動設定に設定している場合は、接続している海外通信事業者のネットワークから時刻・時差に関する情報を受信することで本端末の時刻や時差が補正されます。

- 海外通信事業者のネットワークによっては、時刻・時差補正が正しく行われない場合があります。その場合は、手動でタイムゾーンを設定してください。
- 補正されるタイミングは海外通信事業者によって異なります。
- 「日付と時刻」→p.80

## ❖お問い合わせについて

- 本端末やドコモminiUIMカードを海外で紛失・盗難された場合は、現地からドコモへ速やかにご連絡いただき利用中断の手続きをお取りください。お問い合わせ先については、本書巻末をご覧ください。なお、紛失・盗難された後に発生した通話・通信料もお客様のご負担となりますのでご注意ください。
- 一般電話などからご利用の場合は、滞在国に割り当てられている「国際電話アクセス番号」または「ユニバーサルナンバー用国際識別番号」が必要です。

## 海外で利用するための設定

お買い上げ時は、自動的に利用できるネットワークを検出して切り替えるように設定されています。手動でネットワークを切り替える場合は、次の操作で設定してください。

- SIMロックを解除して他社のSIMカードを使用しデータ通信を行う場合は、アクセスポイント（APN）を設定してから操作してください。→ p.83

### ◆ネットワークモードの設定

- ホーム画面で【設定】▶【通信の設定】▶【詳細設定】
- 【モバイルネットワーク】▶【ネットワークモード】
- 【LTE/3G/GSM(自動)】／【LTE/3G】／【GSM】

#### ✓お知らせ

- 【LTE／3G／GSM（自動）】に設定しているときに、同じ通信事業者のGSM/GPRSネットワークと3Gネットワークを同時に検出すると、3Gネットワークに優先的に接続します。
- 滞在先で【GSM】に設定した場合は、日本に帰国後、【LTE／3G】または【LTE／3G／GSM（自動）】に設定してください。

### ◆手動で通信事業者を設定

- ホーム画面で【設定】▶【通信の設定】▶【詳細設定】▶【モバイルネットワーク】▶【通信事業者】

利用可能なネットワークを検索して表示します。

- ネットワーク検索でエラーが発生する場合は、パケット通信を無効にしてから再度実行してください。→p.86

- 通信事業者のネットワークを選択

#### ✓お知らせ

- 滞在先で通信事業者を手動で設定した場合、日本帰国後に通信事業者を自動選択に設定してください。

## ◆データローミングの設定

- 1 ホーム画面で【設定】▶【通信の設定】▶【詳細設定】
- 2 【モバイルネットワーク】
- 3 【データローミング】を【オン】／【オフ】
  - ・【オン】にする場合は、【許可する】をプレスします。

## 滞在先で電話をかける／受ける

### ◆滞在国外（日本含む）に電話をかける

国際ローミングサービスを利用して、滞在国から他の国へ電話をかけることができます。

- 1 ホーム画面で【電話】▶【ダイヤル】
- 2 +(「0」をロングプレス)▶「国番号-地域番号(市外局番)の先頭の0を除いた電話番号」を入力
  - ・イタリアなど一部の国・地域では「0」が必要な場合があります。
  - ・電話をかける相手が海外でのWORLD WING利用者の場合は、滞在国内外に問わらず国番号として「81」(日本)を入力してください。

### 3 [電話をかける]

- ・国際ダイヤルアシストの自動変換機能をオンに設定している場合、日本への発信は日本国内のときと同様に市外局番から入力▶【電話をかける】▶【変換後の番号で発信】をプレスします。

## ◆滞在国内に電話をかける

日本国内での操作と同様の操作で、相手の一般電話や携帯電話に電話をかけることができます。

- 1 ホーム画面で【電話】▶【ダイヤル】
- 2 電話番号を入力
  - ・地域番号（市外局番）から入力してください。
  - ・電話をかける相手がWORLD WING利用者の場合は、滞在国内に電話をかける場合でも、日本への国際電話として（国番号として「81」(日本)を入力）電話をかけてください。
- 3 [電話をかける]

### ◆滞在先で電話を受ける

日本国内にいるときと同様の操作で電話を受けることができます。

#### ✓お知らせ

- ・国際ローミング中に電話がかかってきた場合は、いずれの国からの電話であっても日本からの国際転送となります。発信側には日本までの通話料がかかり、着信側には着信料がかかります。

#### ❖相手からの電話のかけかた

##### ■日本国内から滞在先に電話をかけてもらう場合

日本国内にいるときと同様に電話番号をダイヤルして、電話をかけてもらいます。

##### ■日本以外の国から滞在先に電話をかけてもらう場合

滞在先に問わらず日本経由で電話をかけるため、国際アクセス番号および「81」をダイヤルしてもらう必要があります。

発信国の国際アクセス番号-81-90（または80）-XXXX-XXXX

## 海外での発着信設定

海外での着信を規制したり、着信をお知らせする通知の設定やローミングガイダンスの設定をしたりします。

- ・海外の通信事業者によっては設定できない場合があります。

### ◆ローミング時着信規制

#### 1 ホーム画面で【設定】▶【電話の設定】▶【海外設定】▶【海外使用の設定】▶【ローミング時の着信規制】

#### 2 目的の操作を行う

規制開始：【規制の開始】▶【テレビ電話／64Kデータ】または【全て】▶【開始する】▶【OK】▶ネットワーク暗証番号を入力

規制停止：【規制の停止】▶【停止する】▶ネットワーク暗証番号を入力

規制確認：【規制の確認】▶【確認する】

### ◆ローミング着信通知

電源が入っていないときや圏外にいたときの着信が、電源が入った後や圏内になったときにSMSで通知されます（無料）。

#### 1 ホーム画面で【設定】▶【電話の設定】▶【海外設定】▶【海外使用の設定】▶【ローミング時の着信通知】

#### 2 目的の操作を行う

通知開始：【通知の開始】▶【開始する】

通知停止：【通知の停止】▶【停止する】

通知確認：【通知の確認】▶【確認する】

通知設定（有料）：【通知の設定（有料）】▶【設定する】▶音声ガイダンスに従って操作

### ◆国際ダイヤルアシスト

#### 1 ホーム画面で【設定】▶【電話の設定】▶【海外設定】▶【海外使用の設定】▶【国際ダイヤルアシスト】

#### 2 各項目を設定

自動変換機能：自動変換機能のオン／オフを設定します。

国番号：国際電話をかけるときに必要な国番号の設定を行います。

国際プレフィックス：国際電話をかけるときに電話番号の先頭に付加する国際アクセス番号を登録できます。

## ◆ローミングガイダンス

#### 1 ホーム画面で【設定】▶【電話の設定】▶【海外設定】▶【海外使用の設定】▶【ローミングガイダンス】

#### 2 目的の操作を行う

開始：【ガイダンスの開始】▶【開始する】

停止：【ガイダンスの停止】▶【停止する】

確認：【ガイダンス設定の確認】▶【確認する】

### ◆ネットワークサービス（海外）

海外から留守番電話などのネットワークサービスを設定します。

- ・あらかじめ遠隔操作設定を開始にしておく必要があります。
- ・海外から操作した場合、ご利用の国の日本向け通話料がかかります。
- ・海外の通信事業者によっては設定できない場合があります。

#### 1 ホーム画面で【設定】▶【電話の設定】▶【海外設定】▶【海外ネットワークサービス】

#### 2 サービスを選択

留守番電話（有料）：項目を選択して、音声ガイダンスに従って操作します。

転送でんわ（有料）：項目を選択して、音声ガイダンスに従って操作します。

遠隔操作設定（有料）：音声ガイダンスに従って操作します。

番号通知お願い（有料）：音声ガイダンスに従って操作します。

ローミングガイダンス（有料）：音声ガイダンスに従って操作します。

## 帰国後の確認

日本に帰国後は自動的にドコモのネットワークに接続されます。接続できなかった場合は、次の設定を行ってください。

- ・ネットワークモードをLTE/3G/GSM（自動）に設定します。→p.95
- ・通信事業者を自動選択に設定します。→p.95

## オプション・関連機器のご紹介

本端末にさまざまな別売りのオプション品を組み合わせることで、パーソナルからビジネスまでさらに幅広い用途に対応できます。なお、地域によってお取り扱いしていない商品もあります。

詳細は、ドコモショップなど窓口へお問い合わせください。また、オプション品の詳細については各機器の取扱説明書などをご覧ください。

- ・電池パック F30
- ・リアカバー F79
- ・卓上ホルダ F42
- ・PC接続用USBケーブル T01
- ・ACアダプタ 03※1／04※1
- ・DCアダプタ 03
- ・ACアダプタ F05※1／F06※1
- ・ワイヤレスイヤホンセット P01
- ・ワイヤレスイヤホンセット 02／03
- ・骨伝導レシバマイク 02
- ・車載ハンズフリーキット 01
- ・キャリングケース 02
- ・キャリングケースL 01
- ・ポケットチャージャー 01／02
- ・L-03E※2
- ・Bluetoothヘッドセット F01
- ・Bluetoothヘッドセット用ACアダプタ F01
- ・海外用AC変換プラグCタイプ 01※3
- ・microUSB接続ケーブル 01
- ・ドライブネットクレイドル 01

※1 海外で使用する場合は、渡航先に適合した変換プラグアダプタが必要です。なお、海外旅行用の変圧器を使用しての充電は行わないでください。

※2 本端末への給電を行うチャージャー機能の対応となります。

※3 ACアダプタ 03と組み合わせてご利用ください。

## トラブルシューティング (FAQ)

### ◆故障かな？と思ったら

- ・まず初めに、ソフトウェアを更新する必要があるかをチェックして、必要な場合にはソフトウェアを更新してください。→p.104
- ・気になる症状のチェック項目を確認しても症状が改善されないときは、本書巻末の「故障お問い合わせ先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお気軽にご相談ください。

### ■電源・充電

#### ●本端末の電源が入らない

- ・電池パックが正しく取り付けられていますか。  
→p.19
- ・電池切れになってしまいませんか。→p.20

#### ●画面が動かない、電源が切れない

画面が動かなくなったり、電源が切れなくなったりした場合に④ボタンを10秒以上押すと、強制的に再起動することができます。

※ 強制的に再起動する操作のため、データおよび設定した内容などが消えてしまう場合がありますのでご注意ください。

#### ●充電ができない

- ・電池パックが正しく取り付けられていますか。  
→p.19
- ・アダプタの電源プラグやシガーライタープラグがコンセントまたはシガーライターソケットに正しく差し込まれていますか。
- ・別売りのACアダプタ 04をご使用の場合、ACアダプタのmicroUSBプラグが本端末に正しく接続されていますか。→p.21
- ・付属の卓上ホルダを使用する場合、microUSBプラグが卓上ホルダと正しく接続されていますか。→p.21
- ・付属の卓上ホルダを使用する場合、本端末の充電端子は汚れていませんか。汚れたときは、端子部分を乾いた綿棒などで拭いてください。
- ・別売りのPC接続用USBケーブル T01をご使用の場合、パソコンの電源が入っていますか。
- ・充電しながら通話や通信、その他機能の操作を長時間行なうと、本端末の温度が上昇してお知らせランプ（赤色）が消える場合があります。温度が高い状態では安全のために充電を停止しているため、ご使用後に本端末の温度が下がってから再度充電を行ってください。
- ・温度の低い場所では充電が開始されない場合があります。適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。

## ■端末操作・画面

### ●突然電源が落ちる、再起動が起きる

電池パックの端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることができます。汚れたときは、電池パックの端子を乾いた綿棒などで拭いてください。

### ●ボタンを押しても動作しない

スリープモードになってしまいませんか。○ボタンを押して解除してください。→p.22

### ●電池の使用時間が短い

- ・圏外の状態で長時間放置されるようなことはありませんか。圏外時は通信可能な状態にできるよう電波を探すため、より多くの電力を消費しています。
- ・電池パックの使用時間は、使用環境や劣化度により異なります。
- ・電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっています。十分に充電しても購入時に比べて使用時間が極端に短くなった場合は、指定の電池パックをお買い求めください。

### ●ドコモminiUIMカードが認識されない

ドコモminiUIMカードを正しい向きで挿入していますか。→p.18

### ●タッチパネルをプレスしたとき／ボタンを押したときの画面の反応が遅い

本端末に大量のデータが保存されているときや、本端末とmicroSDカードの間で容量の大きいデータをやりとりしているときなどに起きる場合があります。

### ●操作中・充電中に熱くなる

操作中や充電中、充電しながら電話やテレビの視聴などを長時間行った場合などには、本端末や電池パック、アダプタが温かくなることがあります。動作上問題ありませんので、そのままご使用ください。→p.20

### ●操作中・充電中に熱くなり、機能が利用できない

本端末の温度が高い状態が続く場合は、充電またはご使用中の一部機能を利用できないことがあります。

### ●端末が熱くなり、電源が切れる

カメラの使用やインターネット接続などを長時間行った場合など、本端末の温度が高い状態が続く場合は、充電や機能が停止することがあります。また、やけどを防ぐため本端末の電源が切れることがあります。

### ●ディスプレイが暗い

画面の明るさの設定を確認してください。→p.79

### ●ディスプレイがちらつく

画面の明るさの設定の自動調整を設定していると、ディスプレイの照明が周囲の明るさによって自動的に変更されたとき、ちらついて見える場合があります。→p.79

### ●ディスプレイに残像が残る

- ・端末の電源を切らずに電池パックを取り外すと、しばらくの間ディスプレイから残像が消えないことがあります。電池パックの取り外しは、電源を切ってから行ってください。
- ・しばらく同じ画面を表示していると、何か操作して画面が切り替わったとき、前の画面表示の残像が残る場合があります。

### ●時計がずれる

長い間電源を入れた状態にしていると時計がずれることがあります。日付と時刻を自動設定に設定し、電波のよい所で電源を入れ直してください。→p.80

### ●端末動作が不安定

ご購入後に端末へインストールしたアプリにより不安定になっている可能性があります。セーフモード（ご購入時に近い状態で起動させる機能）で起動して症状が改善される場合には、インストールしたアプリをアンインストールすることで症状が改善される場合があります。

次の方法でセーフモードを起動してください。  
電源を切った状態で○ボタンを2秒以上押し、docomoのロゴ表示が消えてからトップ画面が表示されるまでの間、○ボタンを押し続けてください。セーフモードが起動されたと画面左下に【セーフモード】と表示されます。セーフモードを終了させるには、電源を入れ直してください。

- ※事前に必要なデータをバックアップしてからセーフモードをご利用ください。
- ※お客様ご自身で作成されたウィジェットが消える場合があります。
- ※セーフモードを起動すると、らくらくタッチが無効になります。
- ※セーフモードは通常の起動状態ではありません。通常ご利用になる場合にはセーフモードを終了し、ご利用ください。

### ●プレスしても正しく操作できない

- ・手袋をしたまま操作していませんか。
- ・爪の先で操作したり、異物を操作面に乗せたまま操作したりしていませんか。
- ・ディスプレイに保護シートやシールなどを貼つていませんか。保護シートの種類によっては、正しく操作できない場合があります。
- ・タッチパネルが濡れたまま操作したり、指が汗や水などで濡れた状態で操作していませんか。
- ・水中で操作していませんか。
- ・指で直接画面に触れて操作してください。

### ●プレスしても振動しない

らくらくタッチの設定を確認してください。らくらくタッチの設定を有効に設定していても、一部のアプリの一部の操作ではプレスしても振動しないことがあります。→p.82

### ●プレスしたときの振動が弱い

電池残量が10%以下になると振動が弱くなります。

- 画面に表示されているメニュー項目やボタンに軽く触れても、枠がついたり色が変化したりしない

らくらくタッチの設定を確認してください。らくらくタッチの設定を有効に設定していても、一部のアプリの一部の操作では枠がついたり色が変化したりしないボタンがあります。→p.82

- アプリが正しく動作しない（アプリが起動できない、エラーが頻繁に起こる）

無効化されているアプリはありませんか。無効化されているアプリを有効にしてから、再度操作してください。→p.90

- データが正常に表示されない／タッチパネルを正しく操作できない

電源を入れ直してください。→p.22

## ■通話・音声

- [電話をかける] をプレスしても発信できない

機内モードを設定していませんか。→p.79

- 通話中、相手の声が聞こえにくい、相手の声が大きすぎる

通話音量を変更してください。また、はっきりボイス、あわせるボイス、ゆっくりボイスを設定する相手の声が聞き取りやすくなります。→p.35

- 通話ができない（場所を移動しても圏外の表示が消えない、電波の状態は悪くないのに発信または着信ができない）

- ・電源を入れ直すか、ドコモminiUIMカードを取り付け直してください。→p.18、22
- ・電池パックを取り付け直してください。→p.19
- ・電波の性質により、圏外ではなく、電波状態アイコンが4本表示されている状態でも、発信や着信ができない場合があります。場所を移動してかけ直してください。
- ・ネットワークモードの種類（LTE／3G／GSM）を変更していませんか。→p.95
- ・登録外着信拒否など着信制限を設定していませんか。→p.37
- ・電波の混み具合により、多くの人が集まる場所では電話やメールが混み合い、つながりにくい場合があります。その場合は「しばらくお待ちください（音声サービス）」と表示され、話中音が流れます。場所を移動するか、時間をずらしてかけ直してください。

## ●着信音が鳴らない

- ・呼出音量を確認してください。→p.81
- ・次の機能を起動していませんか。
  - 公共モード（ドライブモード）→p.37
  - マナーモード→p.78
  - 機内モード→p.79
- ・登録外着信拒否など着信制限を設定していませんか。→p.37
- ・伝言メモの応答時間を0秒に設定していませんか。→p.36
- ・留守番電話サービスの呼出時間、転送でんわサービスの呼出時間を0秒に設定していませんか。→p.37

## ●電話がつながらない

- ・ドコモminiUIMカードを正しい向きで挿入していますか。→p.18
- ・市外局番から入力していますか。
- ・機内モードを設定していませんか。→p.79

## ■メール

- メールを自動で受信しない

- ・メールの受信設定のメール自動受信を「手動で受信する」に設定していませんか。→p.42
- ・パソコンメールの受信間隔を「自動受信は行わない」に設定していませんか。

## ■テレビ・カメラ

- テレビの視聴ができない

- ・地上デジタルテレビ放送サービスのエリア外か放送波の弱い場所にいませんか。
- ・視聴場所に合ったチャンネルリストを使用していますか。→p.62

- カメラで撮影した写真やビデオがぼやける

- ・カメラのレンズにくもりや汚れが付着していないかを確認してください。
- ・タッチオートフォーカスの機能を使用してピントを合わせることができます。写真撮影時にタッチシャッターを設定している場合は、タッチするだけでフォーカスを合わせて撮影できるようになります。→p.64、67

## ■おサイフケータイ

- おサイフケータイが使えない

- ・電池パックを取り外したり、おまかせロックを起動したりすると、おサイフケータイロックの設定に関わらずおサイフケータイの機能が利用できなくなります。
- ・おサイフケータイロック設定を起動していませんか。→p.58
- ・本端末のマークがある位置を読み取り機にかざしていますか。→p.58

## ■海外利用

### ●海外で、電波状態アイコンが表示されているのに本端末が使えない

WORLD WINGのお申し込みをされていますか。WORLD WINGのお申し込み状況をご確認ください。

### ●海外で、圏外が表示され本端末が使えない

- ・国際ローミングサービスのサービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか。利用可能なサービスエリアまたは海外通信事業者かどうか、『ご利用ガイドブック（国際サービス編）』またはドコモの「国際サービスホームページ」で確認してください。
- ・ネットワークモードの種類を【LTE／3G／GSM（自動）】変更してください。→p.95
- ・通信事業者を自動選択に設定してください。→p.95
- ・本端末の電源を入れ直すことで回復することがあります。→p.22

### ●海外で利用中に、突然本端末が使えなくなった

利用停止目安額を超えていませんか。国際ローミング（WORLD WING）のご利用には、あらかじめ利用停止目安額が設定されています。利用停止目安額を超ってしまった場合、ご利用累積額を精算してください。

### ●海外で電話がかかってこない

ローミング時着信規制を規制開始にしていませんか。→p.97

### ●相手の電話番号が通知されない／相手の電話番号とは違う番号が通知される／電話帳の登録内容や発信者番号通知を利用する機能が動作しない

相手が発信者番号を通知して電話をかけてきても、利用しているネットワークや通信事業者から発信者番号が通知されない場合は、本端末に発信者番号は表示されません。また、利用しているネットワークや通信事業者によっては、相手の電話番号とは違う番号が通知される場合があります。

### ●海外でデータ通信ができない

データローミングの設定を確認してください。→p.96

## ■データ管理

### ●microSDカードに保存したデータが表示されない

microSDカードを取り付け直してください。→p.19

### ●データ転送が行われない

USB HUBを使用していませんか。USB HUBを使用すると、正常に動作しない場合があります。

## ■Bluetooth機能

### ●Bluetooth機器と接続ができない／サーチしても見つからない

Bluetooth機器（市販品）を登録待機状態にしてから、本端末側から機器登録を行う必要があります。登録済みの機器を削除して、再度機器登録を行なうには、本端末とBluetooth機器（市販品）の両方で登録した機器を削除してから機器登録を行なってください。

### ●カーナビやハンズフリー機器などの外部機器を接続した状態で本端末から発信できない

相手が電話に出ない、圏外などの状態で複数回発信すると、その番号へ発信できなくなる場合があります。その場合は、本端末の電源を一度切ってから、再度電源を入れ直してください。

## ◆エラーメッセージ

### ●空き容量が低下しています

メモリの空き容量が低下しています。不要なデータを削除し、容量を確保してください。（例えば、アルバム内の撮影データを削除するなど）

端末の空き容量が低下している場合に表示されます。アルバム内の写真やビデオのデータを削除することで、端末の空き容量を増やすことができます。

### ●しばらくお待ちください（音声サービス）／しばらくお待ちください（データサービス）

音声回線／パケット通信設備が故障、または音声回線ネットワーク／パケット通信ネットワークが非常に混み合っています。しばらくたってから操作し直してください。

### ●電池残量がありません。シャットダウンします。

電池残量がありません。充電してください。→p.20

### ●PINロック解除コードがロックされました

ドコモminiUIMカードがPUKロックされた状態でPINロック解除コードを入力すると表示されます。ドコモショップなど窓口にお問い合わせください。

### ●SIMカードが挿入されていません

ドコモminiUIMカードが正しく挿入されているか確認してください。→p.18

### ●SIMカードはロックされています。

PINコードを有効にしているときに電源を入れると表示されます。正しいPINコードを入力してください。→p.88

## ●SIM card 異常

SIMカードが取り外されました。端末を再起動します。

ドコモminiUIMカードのICが汚れているときに表示されることがあります。故障ではありません。ドコモminiUIMカードのICは定期的に清掃してください。また、電源が入っている状態ではドコモminiUIMカードを取り外さないでください。正常に動作しなくなる場合があります。

## スマートフォンあんしん遠隔サポート

お客様の端末上の画面をドコモと共有することで、端末操作設定に関する操作サポートを受けることができます。

- ・ドコモminiUIMカード未挿入時、国際ローミング中、機内モードなどではご利用できません。
- ・スマートフォンあんしん遠隔サポートはお申し込みが必要な有料サービスです。
- ・一部サポート対象外の操作・設定があります。
- ・スマートフォンあんしん遠隔サポートの詳細については、ドコモのホームページをご確認ください。

### 1 スマートフォン遠隔サポートセンター

☎ 0120-783-360

受付時間:午前9:00～午後8:00(年中無休)

へ電話

- ・本端末からスマートフォン遠隔サポートセンターへ電話する場合は、ホーム画面で【あんしんツール】を開く▶【遠隔サポート】▶【このスマートフォンから発信する】▶【電話をかける】をプレスします。

### 2 ホーム画面で【あんしんツール】を開く▶【遠隔サポート】

- ・ご利用される際には、「ソフトウェア使用許諾書」に同意いただく必要があります。

### 3 【遠隔サポートの接続画面に進む】▶【同意する】

### 4 ドコモからご案内する接続番号を入力

### 5 接続後、遠隔サポートを開始

#### ✓お知らせ

- ・通話中画面の【メニュー】からも遠隔サポートを起動できます。→p.35

## 本端末の初期化

本端末をお買い上げ時の状態に戻します。本端末にお客様がインストールしたアプリや登録したデータは、一部を除き削除されます。

- ・初期化中に電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。

### 1 ホーム画面で【設定】▶【その他】▶【バックアップとリセット】▶【データの初期化】

本体の各種設定及び、保存領域またはmicroSDカード内の全データが削除される旨のメッセージが表示されます。

### 2 【次の画面】

### 3 【本体】／【本体とmicroSDカード】

### 4 認証操作▶【削除する】

リセットが完了してしばらくたつと、本端末が再起動します。

#### ✓お知らせ

- ・初期化後、タッチパネル操作が正しく動作しない場合などは、電源を入れ直してください。

## 保証とアフターサービス

#### ◆保証について

- ・本端末をお買い上げいただくと、保証書が付いていますので、必ずお受け取りください。記載内容および「販売店名・お買い上げ日」などの記載事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げいただいた販売店へお申し付けください。無料保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

- ・この製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

- ・本端末の故障・修理やその他の取り扱いによって電話帳などに登録された内容が変化・消失する場合があります。万が一に備え、電話帳などの内容はご自身で控えをお取りくださいようお願いします。

※ 本端末は、電話帳などのデータをmicroSDカードに保存していただくことができます。

※ 本端末はケータイデータお預かりサービス（お申し込みが必要なサービス）をご利用いただくことにより、電話帳などのデータをお預かりセンターにバックアップしていただくことができます。

### ■調子が悪い場合は

修理を依頼される前に、本書または本端末に搭載されている「使いたかたガイド」の「故障かな?と思ったら」をご覧になってお調べください(→p.98)。それでも調子がよくないときは、本書巻末の「故障お問い合わせ先」にご連絡の上、ご相談ください。

### ■お問い合わせの結果、修理が必要な場合

ドコモ指定の故障取扱窓口にご持参いただきます。ただし、故障取扱窓口の営業時間内の受付となります。また、ご来店時には必ず保証書をご持参ください。なお、故障の状態によっては修理に日数がかかる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

### ■保証期間内は

- 保証書の規定に基づき無料で修理を行います。
- 故障修理を実施の際は、必ず保証書をお持ちください。保証期間内であっても保証書の提示がないもの、お客様のお取り扱い不良(液晶・コネクタなどの破損)による故障・損傷などは有料修理となります。
- ドコモの指定以外の機器および消耗品の使用に起因する故障は、保証期間内であっても有料修理となります。

### ■次の場合は、修理できないことがあります。

- お預かり検査の結果、水濡れ、結露・汗などによる腐食が発見された場合や内部の基板が破損・変形していた場合(外部接続端子・ステレオイヤホン端子・液晶などの破損や筐体亀裂の場合においても修理ができない可能性があります)
- \*修理を実施できる場合でも保証対象外になりますので有料修理となります。

### ■保証期間が過ぎたときは

ご要望により有料修理いたします。

### ■部品の保有期間は

本端末の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後4年間を基本としております。ただし、故障箇所によっては修理部品の不足などにより修理ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。また、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能なことがありますので、本書巻末の「故障お問い合わせ先」へお問い合わせください。

### ■お願ひ

- 本端末および付属品の改造はおやめください。
  - 火災・けが・故障の原因となります。
  - 改造が施された機器などの故障修理は、改造部分を元の状態に戻すことをご了承いただいた上でお受けいたします。ただし、改造の内容によっては故障修理をお断りする場合があります。
- 次のような場合は改造とみなされる場合があります。
  - 液晶部やボタン部にシールなどを貼る
  - 接着剤などにより本端末に装飾を施す
  - 外装などをドコモ純正品以外のものに交換するなど
- 改造が原因による故障・損傷の場合は、保証期間内であっても有料修理となります。
- 本端末に貼付されている銘板シールは、はがさないでください。銘板シールには、技術基準を満たす証明書の役割があり、銘板シールが故意にはがされたり、貼り替えられた場合など、銘板シールの内容が確認できないときは、技術基準適合の判断ができないため、故障修理をお受けできない場合がありますのでご注意願います。
- 各種機能の設定などの情報は、本端末の故障・修理やその他お取り扱いによってクリア(リセット)される場合があります。お手数をおかけしますが、その場合は再度設定してくださるようお願いいたします。
- 修理を実施した場合には、故障箇所に関係なく、Wi-Fi用のMACアドレスおよびBluetoothアドレスが変更される場合があります。
- 本端末の受話口部やスピーカーなどに磁気を発生する部品を使用しています。キャッシュカードなど磁気の影響を受けやすいものを近づけるとカードが使えなくなることがありますので、ご注意ください。
- 本端末は防水性能を有しておりますが、本端末内部が濡れたり湿気を帯びてしまった場合は、すぐに電源を切って電池パックを外し、お早めに故障取扱窓口へご来店ください。ただし本端末の状態によって修理できないことがあります。

### メモリダイヤル(電話帳機能)およびダウンロード情報などについて

本端末を機種変更や故障修理をする際に、お客様が作成されたデータまたは外部から取り込まれたデータあるいはダウンロードされたデータなどが変化・消失などする場合があります。これらについて当社は一切の責任を負いません。また、当社の都合によりお客様の端末を代替品と交換することにより修理に代えさせていただく場合がありますが、その際にはこれらのデータなどは一部を除き交換後の製品に移し替えることはできません。

## ソフトウェア更新

F-09Eのソフトウェア更新が必要かをネットワークに接続して確認し、必要に応じて更新ファイルをダウンロードして、ソフトウェアを更新する機能です。ソフトウェア更新が必要な場合には、ドコモのホームページでご案内いたします。

- ・更新方法は、次の3種類があります。

自動更新：更新ファイルを自動でダウンロードし、設定した時刻に書き換えます。

即時更新：今すぐ更新を行います。

予約更新：予約した時刻に自動的に更新します。

### ✓お知らせ

- ・ソフトウェア更新は、本端末に登録した電話帳、カメラ画像、メール、ダウンロードデータなどのデータを残したまま行えますが、お客様の端末の状態（故障、破損、水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合があります。必要なデータはバックアップを取っていただくことをおすすめします。ただし、ダウンロードデータなどバックアップが取れないデータがありますので、あらかじめご了承ください。

### ◆ご利用にあたって

- ・ソフトウェア更新中は電池パックを外さないでください。更新に失敗することがあります。
- ・ソフトウェア更新を行う際は、電池をフル充電しておいてください。更新時は充電ケーブルを接続することをおすすめします。
- ・次の場合はソフトウェアを更新できません。
  - 通話中
  - 圏外が表示されているとき※
  - 國際ローミング中※
  - 機内モード中※
  - 日付と時刻を正しく設定していないとき
  - ソフトウェア更新に必要な電池残量がないとき
- ※ 圏外、国際ローミング中は、Wi-Fi接続中であっても更新できません。
- ・ソフトウェア更新（ダウンロード、書き換え）には時間がかかる場合があります。
- ・ソフトウェア更新中は、電話の発信、着信、各種通信機能およびその他の機能を利用できません。ただし、ダウンロード中は電話の着信は可能です。
- ・ソフトウェア更新は電波状態のよい所で、移動せずに実施することをおすすめします。電波状態が悪い場合には、ソフトウェア更新を中断することができます。
- ・ソフトウェア更新が不要な場合は、[更新の必要はありません。このままお使いください]と表示されます。

- ・国際ローミング中、または圏外にいるときは〔ドコモの電波が受信できない場所、またはローミング中はWi-Fi接続中であってもダウンロードを開始できません〕または〔ドコモの電波が受信できない場所、またはローミング中はWi-Fi接続中であっても書換え処理を開始できません〕と表示されます。Wi-Fi接続中も同様です。
- ・ソフトウェア更新中に送信されてきたSMSは、SMSセンターに保管されます。
- ・ソフトウェア更新の際、お客様のF-09E固有の情報（機種や製造番号など）が、当社のソフトウェア更新用サーバーに送信されます。当社は送信された情報を、ソフトウェア更新以外の目的には利用いたしません。
- ・ソフトウェア更新に失敗した場合に、端末が起動しなくなることや、「ソフトウェア更新に失敗しました。」と表示され、一切の操作ができなくなることがあります。その場合には、大変お手数ですがドコモ指定の故障取扱窓口までお越しいただきますようお願いいたします。
- ・PINコードが設定されているときは、書き換え処理後の再起動の途中でPINコード入力画面が表示され、PINコードを入力する必要があります。
- ・ソフトウェア更新中は、他のアプリを起動しないでください。

### ◆ソフトウェアの自動更新

更新ファイルを自動でダウンロードし、設定した時刻に書き換えます。

### ❖ソフトウェアの自動更新設定

- ・お買い上げ時は、自動更新設定が〔自動で更新を行う〕に設定されています。

- 1 ホーム画面で〔設定〕▶〔その他〕▶〔端末情報〕▶〔ソフトウェア更新〕
- 2 [ソフトウェア更新設定の変更]
- 3 [自動で更新を行う]／[自動で更新を行わない]

## ❖ソフトウェア更新が必要になると

更新ファイルが自動でダウンロードされると、ステータスバーに❸(ソフトウェア更新あり)が通知されます。

- ❶(ソフトウェア更新あり)が通知された状態で書き換え時刻になると、自動で書き換えが行われ、❷(ソフトウェア更新あり)は消えます。

### 1 通知パネルを表示して、通知をプレス

書換え予告画面が表示されます。



書換え予告画面

### 2 目的の操作を行う

#### 確認終了：[OK]

ホーム画面に戻ります。設定時刻になると更新を開始します。

#### 時刻の変更：[開始時刻変更]

予約更新→p.106「ソフトウェアの予約更新」

#### すぐに書き換える：[今すぐ開始]

即時更新→p.105「ソフトウェアの即時更新」

### ✓お知らせ

- 更新通知を受信した際に、ソフトウェア更新ができなかつた場合には、ステータスバーに❸(ソフトウェア更新あり)が通知されます。
- 書き換え時刻にソフトウェア書き換えが実施できなかつた場合、翌日の同じ時刻に再度書き換えを行います。
- 自動更新設定が「自動で更新を行わない」に設定されている場合やソフトウェアの即時更新が通信中の場合は、ソフトウェアの自動更新ができません。

## ◆ソフトウェアの即時更新

すぐにソフトウェア更新を開始します。

- ソフトウェア更新を起動するには書換え予告画面から起動する方法と設定メニューから起動する方法があります。

#### 〈例〉設定メニューからソフトウェア更新を起動する

- 1 ホーム画面で[設定]▶[その他]▶[端末情報]▶[ソフトウェア更新]▶[更新を開始する]▶[はい]

#### 書換え予告画面からの起動：書換え予告画面を表示▶[今すぐ開始]

- ソフトウェア更新の必要がないときには、「更新の必要はありません。このままお使いください」と表示されます。



- 2 [ソフトウェア更新を開始します。他のソフトはご利用にならないでください]と表示され、約10秒後に自動的に書き換え開始

- [OK]をプレスすると、すぐに書き換えを開始します。
- 更新中は、すべてのボタン操作が無効となり、更新を中止することができません。
- ソフトウェア更新が完了すると、自動的に再起動が行われ、ホーム画面が表示されます。



## ❖ソフトウェア更新完了後の表示

ソフトウェア更新が完了すると、ステータスバーに❷(ソフトウェア更新完了)が通知されます。通知パネルを表示して通知をプレスすると、更新完了画面が表示されます。

# 携帯電話機の比吸収率 (SAR)

この機種F-09Eの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準<sup>※1</sup>ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR : Specific Absorption Rate）で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は●●●W/kgです。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。

この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。NTTドコモ推奨のキャッシングケース等のアクセサリを用いて携帯電話機を身体に装着して使用することで、この携帯電話機は電波防護の国際ガイドラインを満足します<sup>※2</sup>。NTTドコモ推奨のキャッシングケース等のアクセサリをご使用にならない場合には、身体から1.5センチ以上の距離に携帯電話機を固定でき、金属部分の含まれていない製品をご使用ください。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。  
[http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts\\_press/fact\\_japanese.htm](http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm)  
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、次のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ  
<http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>  
一般社団法人電波産業会のホームページ  
<http://www.arib-emf.org/index02.html>

ドコモのホームページ

<http://www.nttdocomo.co.jp/product/sar/>

富士通のホームページ

<http://www.fmworld.net/product/phone/sar/>

※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

※2 携帯電話機本体を側頭部以外でご使用になる場合のSARの測定法については、平成22年3月に国際規格（IEC62209-2）が制定されました。国の技術基準については、平成23年10月に、諮問第118号に関して情報通信審議会情報通信技術分科会より一部答申されています。

## ◆ Declaration of Conformity

The product "F-09E" is declared to conform with the essential requirements of European Union Directive 1999/5/EC Radio and Telecommunications Terminal Equipment Directive 3.1(a), 3.1(b) and 3.2. The Declaration of Conformity can be found on <http://www.fmworld.net/product/phone/doc/>.

This mobile phone complies with the EU requirements for exposure to radio waves. Your mobile phone is a radio transceiver, designed and manufactured not to exceed the SAR\* limits \*\* for exposure to radio-frequency(RF) energy, which SAR\* value, when tested for compliance against the standard was 0.692W/kg for HEAD. While there may be differences between the SAR\* levels of various phones and at various positions, they all meet\*\*\* the EU requirements for RF exposure.

\* The exposure standard for mobile phones employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.

\*\* The SAR limit for mobile phones used by the public is 2.0 watts/kilogram (W/Kg) averaged over ten grams of tissue, recommended by The Council of the European Union. The limit incorporates a substantial margin of safety to give additional protection for the public and to account for any variations in measurements.

\*\*\* Tests for SAR have been conducted using standard operation positions with the phone transmitting at its highest certified power level in all tested frequency bands. Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR level of the phone while operating can be well below the maximum value. This is because the phone is designed to operate at multiple power levels so as to use only the power required to reach the network. In general, the closer you are to a

base station antenna, the lower the power output.

## ◆Federal Communications Commission (FCC) Notice

- This device complies with part 15 of the FCC rules.  
Operation is subject to the following two conditions :
  - ① this device may not cause harmful interference, and
  - ② this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
- Changes or modifications made in or to the radio phone, not expressly approved by the manufacturer, will void the user's authority to operate the equipment.
- The device complies with 15.205 of the FCC Rules.

## ◆FCC RF Exposure Information

This model phone meets the U.S. Government's requirements for exposure to radio waves.  
This model phone contains a radio transmitter and receiver. This model phone is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy as set by the FCC of the U.S. Government. These limits are part of comprehensive guidelines and establish permitted levels of RF energy for the general population. The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies.

The exposure standard for wireless mobile phones employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate (SAR). The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. Tests for SAR are conducted using standard operating positions as accepted by the FCC with the phone transmitting at its highest certified power level in all tested frequency bands. Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR level of the phone while operating can be well below the maximum value. This is because the phone is designed to operate at multiple power levels so as to use only the power required to reach the network. In general, the closer you are to a

wireless base station antenna, the lower the power output level of the phone.

Before a phone model is available for sale to the public, it must be tested and certified to prove to the FCC that it does not exceed the limit established by the U.S. government-adopted requirement for safe exposure. The tests are performed on position and locations (for example, at the ear and worn on the body) as required by FCC for each model. The highest SAR value for this model phone as reported to the FCC, when tested for use at the ear, is 0.73W/kg, and when worn on the body, is 0.93W/kg. (Body-worn measurements differ among phone models, depending upon available accessories and FCC requirements). While there may be differences between the SAR levels of various phones and at various positions, they all meet the U.S. government requirements.

The FCC has granted an Equipment Authorization for this model phone with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure guidelines. SAR information on this model phone is on file with the FCC and can be found under the Equipment Authorization Search section at <http://www.fcc.gov/oet/ea/fccid/> (please search on FCC ID VQK-F09E). For body worn operation, this phone has been tested and meets the FCC RF exposure guidelines. Please use an accessory designated for this product or an accessory which contains no metal and which positions the handset a minimum of 1.5 cm from the body.

\* In the United States, the SAR limit for wireless mobile phones used by the general public is 1.6 Watts/kg (W/kg), averaged over one gram of tissue. SAR values may vary depending upon national reporting requirements and the network band.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

## ◆Important Safety Information

### AIRCRAFT

Switch off your wireless device when boarding an aircraft or whenever you are instructed to do so by airline staff. If your device offers flight mode or similar feature consult airline staff as to whether it can be used on board.

### DRIVING

Full attention should be given to driving at all times and local laws and regulations restricting the use of wireless devices while driving must be observed.

### HOSPITALS

Mobile phones should be switched off wherever you are requested to do so in hospitals, clinics or health care facilities. These requests are designed to prevent possible interference with sensitive medical equipment.

### PETROL STATIONS

Obey all posted signs with respect to the use of wireless devices or other radio equipment in locations with flammable material and chemicals. Switch off your wireless device whenever you are instructed to do so by authorized staff.

### INTERFERENCE

Care must be taken when using the phone in close proximity to personal medical devices, such as pacemakers and hearing aids.

### Pacemakers

Pacemaker manufacturers recommend that a minimum separation of 15 cm be maintained between a mobile phone and a pace maker to avoid potential interference with the pacemaker. To achieve this use the phone on the opposite ear to your pacemaker and does not carry it in a breast pocket.

### Hearing Aids

Some digital wireless phones may interfere with some hearing aids. In the event of such interference, you may want to consult your hearing aid manufacturer to discuss alternatives.

### For other Medical Devices :

Please consult your physician and the device manufacturer to determine if operation of your phone may interfere with the operation of your medical device.

### Warning

This device have been tested to comply with the Sound Pressure Level requirement laid down in the applicable EN 50332-1 and/or EN 50332-2 standards. Permanent hearing loss may occur if earphones or headphones are used at high volume for prolonged periods of time.

<Prevention of Hearing Loss>

Warning statement requirement under EN 60950-1:A12.



Warning: To prevent possible hearing damage, do not listen to high volume levels for long periods.

## 輸出管理規制

本製品及び付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」及びその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受けています。本製品及び付属品を輸出及び再輸出する場合は、お客様の責任及び費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問合せください。

## ◆著作権・肖像権

お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからのダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者者が著作権を有するコンテンツは、私の使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などはできません。

実演や興行、展示物などには、私の使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害する恐れがありますのでお控えください。

## ◆商標

本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。

- 「FOMA」「i モード」「i アプリ」「i モーション」「デコメ®」「デコメール®」「デコメ絵文字®」「トルカ」「ケータイデータお預かりサービス」「おまかせロック」「mopera」「mopera U」「WORLD CALL」「i チャネル」「おサイフケータイ」「かざしてリンク」「iD」「WORLD WING」「公共モード」「パケ・ホーダイ」「イマドコサーチ」「イマドコかんたんサーチ」「iCお引っ越しサービス」「エリアメール」「i コンシェル」「spモード」「ドコモ地図ナビ」「声の宅配便」「あんしんスキャン」「dメニュー」は(株)NTTドコモの商標または登録商標です。
  - 「キャッチポン」は日本電信電話株式会社の登録商標です。
  - 本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Browser、NetFront Document Viewerを搭載しています。
  - ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、日本国、米国、およびその他の国における株式会社ACCESSの登録商標または商標です。
- Copyright© 2013 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.
- 「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。「ATOK」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、その他権利は株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。
- 「」はフェリカネットワークス株式会社の登録商標です。



- FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- StationMobile®は株式会社ピクセラの登録商標です。
- microSDHCロゴ、microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- Microsoft®、Windows®、Windows Vista®、Hotmail®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- 本書では各OS（日本語版）を次のように略して表記しています。
  - Windows 8は、Microsoft® Windows® 8 およびMicrosoft® Windows® 8 Proの略です。
  - Windows 7は、Microsoft® Windows® 7 (Starter、Home Basic、Home Premium、Professional、Enterprise、Ultimate) の略です。
  - Windows Vistaは、Windows Vista® (Home Basic、Home Premium、Business、Enterprise、Ultimate) の略です。
  - Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating systemまたはMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略です。
- Google、Android、Google Play、Gmailは、Google, Inc.の登録商標です。
- Bluetooth® smart readyとそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INCの登録商標で、株式会社NTTドコモはライセンスを受けて使用しています。その他の商標および名称はそれぞれの所有者に帰属します。
- この機器に搭載されているフォントは株式会社モリサワより提供を受けており、フォントデータの著作権は同社に帰属します。「丸ゴシック体」「明朝体」は、同社の登録商標または商標です。
- Wi-Fi、Wi-Fiロゴ、Wi-Fi Alliance、WMM、Wi-Fi CERTIFIED、Wi-Fi CERTIFIEDロゴ、WPA、WPA2、Wi-Fi Protected SetupはWi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- AOSS™は株式会社バッファローの商標です。(00) AOSS
- OBEX™は、Infrared Data Association® の商標です。
- その他、本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。

StationMobile



## ◆その他

- ・本製品の一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- ・FelCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
- ・本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。
  - MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画や i モーション（以下、MPEG-4 Video）を記録する場合
  - 個人的かつ営利活動に従事していない消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合
  - MPEG-LAよりライセンスを受けた提供者により提供されたMPEG-4 Videoを再生する場合  
プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。
- ・本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために (i) AVC規格準拠のビデオ（以下「AVCビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および／または (ii) AVCビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、および／またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります）を復号するライセンスが許諾されています。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。  
<http://www.mpegla.com> をご参照ください。
- ・本製品は、VC-1 Patent Portfolio Licenseに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために (i) VC-1 規格準拠のビデオ（以下「VC-1 ビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および／または (ii) VC-1 ビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたVC-1ビデオ、および／またはVC-1ビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したVC-1ビデオに限ります）を復号するライセンスが許諾されています。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。  
<http://www.mpegla.com> をご参照ください。

- ・端末本体メモリには以下の辞書コンテンツがインストールされています。  
〈岩波書店〉  
広辞苑 第六版 DVD-ROM版（内蔵版）（新村出編）  
〈三省堂〉  
デイリーコンサイズ和英辞典（内蔵版）（三省堂編修所編）  
デイリーコンサイズ英和辞典（内蔵版）（三省堂編修所編）

## ◆オープンソースソフトウェア

- ・本製品には、Apache License V2.0に基づきライセンスされるソフトウェアに当社が必要な改変を施して使用しております。
- ・本製品には、GNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL)、その他のライセンスに基づくオープンソースソフトウェアが含まれています。  
当該ソフトウェアのライセンスに関する詳細は、次をご参照ください。  
ホーム画面で【設定】▶【その他】▶【端末情報】▶【法的情報】▶【オープンソースライセンス】  
オープンソースライセンスに基づき当社が公開するソフトウェアのソースコードは、下記サイトで公開しています。詳細は下記サイトをご参照ください。  
<http://spf.fmworld.net/fujitsu/c/develop/sp/android/>

## SIMロック解除

本端末はSIMロック解除に対応しています。SIMロックを解除すると他社のSIMカードを使用することができます。

- ・SIMロック解除は、ドコモショップで受付しております。
- ・別途SIMロック解除手数料がかかります。
- ・他社のSIMカードをご使用になる場合、LTE方式ではご利用になれません。また、ご利用になれるサービス、機能などが制限されます。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- ・SIMロック解除に関する詳細については、ドコモのホームページをご確認ください。

## ア行

アカウント	91
削除	91
手動で同期	91
追加	91
アクセスポイント	83
確認	83
初期化	83
追加	83
アダプタ	5, 8, 11
新しいAPN	83
アフターサービス	102
アプリ	
アプリについて	27
アンインストール	90
あんしんツール	30
エンターテイメント	28
海外サービス	29
カテゴリ別アプリ	28
基本アプリ	27
キャッシュ消去	90
健康・ショッピング	28
削除	90
データ消去	90
便利ツール	29
無効化	90
アプリケーション	90
アラーム音量	81
アルバム	68
あわせるボイス	36
暗証番号	88
安全上のご注意	5
位置情報	70
インターネット	49
インテリカラー	80
ウィジェット	30
ウィジェット表示	93
内側カメラ	17
英語ガイドンス	37
エコモード	91
エリアメール	48
削除	48
受信	48
設定	48
表示	48
遠隔操作設定	37

応答保留	35
オープンソースライセンス	37
おサイフケータイ	57
おサイフケータイ ロック設定	58
お知らせタイマー	73
お知らせランプ	17, 24
音・振動・タッチの詳細設定	83
音・振動・タッチの設定	81
オプション・関連機器	98
音声入力	32
音声読み上げ	77
設定	77
読み上げ操作一覧	77
読み上げ操作練習	77
音量ボタン	17

## 力行

海外での発着信設定	97
海外で利用するための設定	95
海外で利用する前の確認事項	94
ご出発前の確認	94
事前設定	94
滞在国での確認	95
海外で利用できるサービス	94
外部機器接続	55
外部接続端子	17
拡大鏡	66
各部の名称と機能	17
画像	
ダウンロード	51
表示／再生	68
仮想プライベートネットワーク	86
カメラ	63
位置情報	65
拡大鏡	66
撮影サイズ	64
撮影時の注意事項	63
撮影モード	64
静止画撮影	64
静止画撮影設定	64
静止画（写真）撮影画面	63
タイマー	65
タッチシャッター	65
動画撮影	66
動画撮影設定	67
動画（ビデオ）撮影画面	63
撮った写真を見る	65
撮ったビデオを見る	67
パノラマ撮影	66
フラッシュ	65
保存先切替	65

QRコード読み取り	67
カメラボタン	17
画面の明るさ	79
画面の自動回転	80
画面の詳細設定	80
画面の設定	79
画面メモ	50
表示	50
保存	50
画面ロック音	83
からだライフ	75
かんたんお引越し	93
簡単モード切替	78
気配り着信	83
帰国後の確認	97
機内モード	79
キャッチホン	37
緊急速報「エリアメール」	48
緊急通報	34
近接センサー	17
検索	74
公共モード（電源OFF）設定	37
高度な設定	93
声の宅配便	37
国際ダイヤルアシスト	97
国際電話	96
国際電話（WORLD CALL）	35
国際ローミング	94

## サ行

材質一覧	9
時刻	80
辞書	74
英和辞典	74
広辞苑	74
和英辞典	74
自分からだ設定	92
自分の電話番号	39
写真撮影	64
写真表示	68
しゃべってコンシェル	56
充電	20
充電時の振動	83
充電端子	17
充電通知音	83
受信設定	
海外設定	42
共通設定	42
メール	42
メッセージR	42
受話口	17
消灯までの時間	79
初期化	102
初期設定	24
新着通知	27
スクリーンショット	23
スクリーンセーバー	80
スケジュール	72
予定の登録	72
予定の表示	73
ステータスアイコン	25
ステータスバー	25
ステータス表示エリア	26
ステレオイヤホン端子	17
ストラップホール	17
スピーカー	17
スマートフォンあんしん遠隔サポート	102
スライド	23
スリープモード	22, 79
スワイプ	23
静止画補正	80
赤外線	
全件受信	53
全件送信	52
マイプロフィール送信	52
1件受信	53
1件送信	52
赤外線受信	53
赤外線送信	52
赤外線通信	52
赤外線ポート	17
セキュリティ解除方法	88
セキュリティロック	88
セキュリティロック画面	
解除	89
解除方法設定	88
手動ロック	89
設定	88
設定メニュー	76
送話口	17
外側カメラ	17
ソフトウェア更新	104
滞在先で電話をかける／受ける	96
滞在国外（日本含む）に電話をかける	96
滞在国内に電話をかける	96
滞在先で電話を受ける	96
卓上ホルダ	5, 8
タスクマネージャ	27
タッチパネル	17
使いかた	22

## タ行

滞在先で電話をかける／受ける	96
滞在国外（日本含む）に電話をかける	96
滞在国内に電話をかける	96
滞在先で電話を受ける	96
卓上ホルダ	5, 8
タスクマネージャ	27
タッチパネル	17
使いかた	22

タッチ／プレス操作	82	電池パック	5, 7, 11
うっかりタッチサポート	82	電池パックの取り付け／取り外し	19
利き手	82	電話	
ダイヤルパッド操作音	82	受ける	35
タッチ／プレス操作音	82	かける	34
端末情報	93	詳細設定	37
地図	70	追加番号を入力して発信	34
現在地	70	発着信履歴	36
検索	70	電話帳	38
着信拒否	35	グループ作成	39
着信通知	37	グループ表示	39
着信ランプ	17	検索	39
チャンネルリストの設定	62	削除	39
通信事業者	95	登録	38
通信の設定	83	編集	39
通知アイコン	26	電話の設定	37
通知音		電話・メール着信時の設定	
音設定	82	音量	81
音量設定	82	振動	81
通知パネル	26	着信音	81
通話音量	35	着信ランプ	81
通話中着信設定	37	動画補正	80
通話メモ	37	どこでもヘルプ	30
使いかたガイド	30	ドコモサービス	91
提供元不明のアプリ	89	ドコモバックアップ	74
定型文	33	ドコモminiUIMカード	5, 9, 11
ディスプレイ	17	取り付け／取り外し	18
縦／横画面表示の切り替え	23	トップ画面	22
データ使用	86	解除	22
データローミング	96	設定	79
手書き入力	32	ドラッグ	23
テザリング	85	トルカ	59
USBテザリング	85		
Wi-Fiテザリング	85		
テレビ	60		
起動	60		
終了	61		
設定	62		
チャンネルリスト	62		
テレビリンク	61		
テンキーキーボード	31		
電源ボタン	17		
電源ON／OFF	22		
入れる	22		
切る	22		
伝言メモ	35, 36		
転送でんわサービス	37		
電卓	73		
電池			
充電	20		
電池残量警告音	83		

## ナ行

認証情報	89
インストール	89
消去	89
表示	89
ネットワーク暗証番号	87
ネットワークサービス	37
ネットワークサービス（海外）	97
ネットワークモード	95

## ハ行

背面マイク	17
パケット接続	86
パスワード	88
パスワード表示	89
パソコンメール	43
アカウント設定	43
作成・送信	44

受信	45	ネットサービス	75
受信メール表示	45	歩数・活動量	75
新着問合せ	45	脈拍・血圧	75
送受信履歴	46	保存領域	92
送信メール表示	45	保留	35
転送	46		
返信	45		
未送信メール表示	45		
はっきりボイス	36	<b>マ行</b>	
バックアップ	93		
発信者番号通知	37	マイク	17
発信者番号通知／非通知	34	マイク入力	82
パノラマ撮影	66	マナーモード	78
パン	23	水抜き	15
番号通知お願いサービス	37	無線LAN (WLAN) についてのお願い	12
日付	80	迷惑電話ストップサービス	37
ぴったりボイス	36	メール	40
ビデオ再生	68	作成・送信	40
ビデオ撮影	66	受信	40
響カット	36	受信設定	42
ピンチ	23	受信メール表示	41
フォント設定	80	署名設定	42
ブックマーク	50	新着問合せ	41
登録	50	送受信履歴	42
ホーム画面に貼付	50	送信メール表示	41
<b>ブラウザ</b>	49	その他設定	43
画面の操作	49	転送	42
キーワード	49	添付ファイル操作	41
詳細設定	51	テンプレート	40
設定	51	表示設定	42
ホームページの設定	51	フォルダ操作	41
文字の大きさ	51	返信	42
履歴	49	未送信メール表示	41
リンクの操作	50	メール一覧操作	41
URL入力	49	メール詳細画面操作	41
Webサイトの表示	49	例文	42
<b>フラッシュ</b>	17	<b>自覚まし</b>	73
フリック	23	メッセージR	43
プレス	22	メディア音量	81
防水／防塵性能	14	メディアプレイヤー	69
ホーム画面	25	音楽／動画の再生	69
設定	79	終了	69
見かた【標準】	25	ヘルプ	69
ホーム画面切替	27	dマーケットからの購入	69
ホームボタン	17	<b>メモ</b>	72
保証	102	作成／編集	72
<b>歩数計</b>	75	終了	72
歩き旅コース	75	表示	72
健康関連アプリ	75	メモリ空き容量の確認	92
睡眠ログ	75	メロディコール	37
体組成	75	文字入力	31

記号	32	FeliCaリーダー／ライター	13
機能メニュー	31	FOMAアンテナ部	17
コピー／切り取り	33	Google Play	56
設定	33	Google検索	74
単語登録	33	GPSアンテナ部	17
定型文	32	GPS機能	70
定型文登録	33	iCお引っ越しサービス	57
入力方法	31	iDアプリ	59
入力方法の切り替え	32	microSDカード	18
貼り付け	33	データ消去	92
文字変換	31	取り付け／取り外し	19
持ってる間ON	80	フォーマット	92
<b>ヤ行</b>		microSDパスワード	88
輸出管理規制	110	mopera U	84
ゆっくりボイス	36	PINコード	87
<b>ラ行</b>		解除	88
らくらくタッチ	82	設定	88
振動設定	82	入力	88
らくらくホンセンター	30	変更	88
リアカバー	17	PINロック解除コード（PUK）	88
リセッタ	93, 102	Playストア	56
留守番電話サービス	37	QRコード読み取り	67
ローミングガイダンス	97	RGBセンサー	17
ローミング時着信規制	97	SAR	108
ローミング着信通知	97	SDカードパスワードの設定	90
ロック解除時の振動	83	SDカードバックアップ	74
<b>ワ行</b>		SIMカードロック	
ワンセグアンテナ	17, 60	設定	88
ワンタッチダイヤル	37	SIMロック解除	112
使う	37	SMS	47
登録	37	作成・送信	47
<b>英数字・記号</b>		受信	47
APN	83	設定	48
Bluetooth		ドコモminiUIMカード内SMS	48
接続	54	表示	47
接続解除	54	返信	47
データ受信	54	SIMカードのSMS表示	48
表示時間設定	54	spモード	83
ペア設定	54	spモードメール	40
ペアリング解除	54	VPN	86
Bluetoothアンテナ部	17	切断	86
Bluetooth機能を使用する場合のお願い	12	接続	86
Bluetooth通信	53	Wi-Fi	84
BluetoothLE設定	54	簡単登録	85
dマーケット	56	詳細設定	85
dメニュー	56	Wi-Fiアンテナ部	17
		Wi-Fiネットワーク	
		切断	85
		追加	84
		WORLD WING	94
		Xiアンテナ部	17

ご契約内容の確認・変更、各種サービスのお申込、各種資料請求をオンライン上で承っております。

spモードから dメニュー ▶「お客様サポートへ」

▶「各種お申込・お手続き」  
(パケット通信料無料)

パソコンから My docomo

(<http://www.mydocomo.com/>)

▶ 各種お申込・お手続き

※ spモードからご利用になる場合、「ネットワーク暗証番号」が必要となります。

※ spモードからご利用になる際は、一部有料となる場合があります。

※ パソコンからご利用になる場合、「docomo ID／パスワード」が必要となります。

※「ネットワーク暗証番号」および「docomo ID／パスワード」をお持ちでない方・お忘れの方は、本書巻末の「総合お問い合わせ先」にご相談ください。

※ ご契約内容によってはご利用になれない場合があります。

※ システムメンテナンスなどにより、ご利用になれない場合があります。

### マナーもいっしょに携帯しましょう

#### こんな場合は必ず電源を切りましょう

##### ■ 使用禁止の場所にいる場合

航空機内や病院では、各航空会社または各医療機関の指示に従ってください。使用を禁止されている場所では、電源を切ってください。

#### こんな場合は公共モードに設定しましょう

##### ■ 運転中の場合

運転中の携帯電話を手で保持しての使用は罰則の対象となります。

ただし、傷病者の救護または公共の安全の維持など、やむを得ない場合を除きます。

##### ■ 劇場・映画館・美術館など公共の場所にいる場合

静かにするべき公共の場所で端末を使用すると、周囲の方への迷惑になります。

#### 使用する場所や声・着信音の大きさに注意しましょう

■ レストランやホテルのロビーなどの静かな場所で端末を使用する場合は、声の大きさなどに気をつけましょう。

■ 街の中では、通行の妨げにならない場所で使用しましょう。

#### プライバシーに配慮しましょう

 カメラ付き携帯電話を利用して撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。

#### こんな機能が公共のマナーを守ります

かかってきた電話に応答しない設定や、端末から鳴る音を消す設定など、便利な機能があります。

##### ● 公共モード（ドライブモード／電源OFF）→ p.37

電話をかけてきた相手に、運転中もしくは携帯電話の利用を控えなければならない場所にいる旨のガイダンス、または電源を切る必要がある場所にいる旨のガイダンスが流れ、自動的に電話を終了します。

##### ● 振動→p.83

電話がかかってきたことを、振動でお知らせします。

##### ● マナーモード→p.78

着信音や操作音など端末から鳴る音を消すことができます。

※ただし、シャッター音は消せません。

そのほかにも、留守番電話サービス、転送でんわサービスなどのオプションサービスが利用できます。→p.37

ご不要になった携帯電話などは、自社・他社製品を問わず回収していますので、お近くのドコモショップへお持ちください。



※回収対象：携帯電話、PHS、電池パック、充電器、卓上ホルダ（自社・他社製品を問わず回収）

## 総合お問い合わせ先 (らくらくホンセンター)

■携帯電話／一般電話共通  
(らくらく) (みんな)

**0120-6969-37**

※一部のIP電話からは接続できない場合があります。

受付時間 午前9:00～午後8:00 (年中無休)

## 故障お問い合わせ先

■ドコモの携帯電話からの場合

**113** (無料)  
(局番なしの)

※一般電話などからはご利用になれません。

■一般電話などからの場合

**0120-800-000**

※一部のIP電話からは接続できない場合があります。

受付時間 24時間 (年中無休)

●番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。

●各種手続き、故障・アフターサービスについては、上記お問い合わせ先にご連絡いただくか、ドコモホームページにてお近くのドコモショップなどにお問い合わせください。

ドコモホームページ <http://www.nttdocomo.co.jp/>

## 海外での紛失、盗難、故障および各種お問い合わせ先 (24時間受付)

●ドコモの携帯電話からの場合

滞在国の国際電話  
アクセス番号

**-81-3-6832-6600\*** (無料)

\*一般電話などでかけた場合には、日本向け通話料がかかります。

※F-09Eからご利用の場合は、+81-3-6832-6600でつながります(「+」は「0」をロングプレスします)。

●一般電話などからの場合(ユニバーサルナンバー)

ユニバーサルナンバー用  
国際識別番号

**-8000120-0151\***

\*滞在国内通話料などかかる場合があります。

※主要国の国際電話アクセス番号／ユニバーサルナンバー用国際識別番号は、ドコモの「国際サービスホームページ」をご覧ください。

●紛失・盗難などにあわれたら、速やかに利用中断手続きをお取りください。

●お客様が購入された端末に故障が発生した場合は、ご帰国後にドコモ指定の故障取扱窓口へご持参ください。



ドコモ「あんしん」ミッション  
みんなが、安心を、携帯できる世の中へ。

販売元 株式会社NTTドコモ  
製造元 富士通株式会社



'13.10 (1版)  
CA92002-8411